

パルティ とちぎ男女共同参画センター

開館20周年 記念誌

20年のあゆみ



20th ANNIVERSARY

栃木県とちぎ男女共同参画センター (公財)とちぎ男女共同参画財団

○愛称「パルティ」○

センターに、性別や世代の枠を越え多くの人々が集い、
関わりあいながら、男女共同参画社会の実現に向けた
大きなネットワークが広がるよう、「参加、参画、関与」を
意味する「Participacion」(スペイン語)から引用。

○シンボルマーク○



とちぎの「と」と、男女共同参画社会の実現に向けて、無
限の可能性を秘めて躍動する女性像をデザイン化。

I	あいさつ、祝辞	1
II	パーティ とちぎ男女共同参画センターの概要	7
III	パーティ20年のあゆみ	
1	年表.....	9
2	主な事業の変遷.....	11
3	情報提供事業.....	13
4	調査研究事業.....	17
5	相談事業.....	19
6	啓発・学習・研修事業.....	21
	6-1 公開講座21	6-2 男女共同参画セミナー ... 23
	6-3 男性対象講座25	6-4 出張セミナー 27
	6-5 女性への暴力を考える講座 ...29	6-6 健康講座 31
	6-7 情報講座32	
7	人材育成事業.....	33
	7-1 とちぎ女性政策塾 33	
	7-2 講師・地域リーダー養成講座 34	
8	女性団体活動促進事業.....	35
9	自主活動支援事業.....	36
	9-1 自主活動支援講座36	9-2 フェスタ in パルティ ...37
10	交流支援事業	38
	10-1 交流支援イベント38	10-2 子育てママの講座39
11	社会参加支援事業	40
	11-1 再就職支援講座、起業支援セミナー 40	
	11-2 キャリアアップセミナー 41	
	11-3 一時保育事業 42	
12	女性活躍促進事業	43
13	協働のあゆみ	45
14	パーティから生まれたグループ	46
15	施設利用貸出	47
16	利用状況の推移	48

開館20周年を迎えて



栃木県知事

福田 富一

男女共同参画社会の実現を目指す活動拠点であるとちぎ男女共同参画センターは、平成8年の開館以来、「参加、参画、関与」を意味するパルティの愛称で親しまれながら、このたび20周年を迎えました。

これもひとえに、日頃から、パルティの事業・運営に様々な形で関わっていただいている関係各位、並びに県民の皆様のご理解と御支援の賜物と心から感謝申し上げます。

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、少子高齢化の進行や社会経済情勢の変化などの様々な課題に対応し、誰もが将来に夢や希望を持ち、安心して暮らすことができる社会をつくる上でも必要不可欠となっています。

平成28年度から新たにスタートする「とちぎ男女共同参画プラン〔四期計画〕」では、男女が共に輝く“とちぎ”を目指し、県民、事業者、民間団体等がそれぞれの立場から主体的に取り組むとともに、オール栃木体制で互いに連携・協力しながら取組を展開することとしております。

女性も男性もいきいきと活躍できる社会の実現には、行政の取組に加え、県民の皆様一人ひとりが、男女共同参画の趣旨を理解し、日々の暮らしの中で実践していただくことが大切です。パルティにおいても、すべての方々がシンボルマークのように無限の可能性を秘めて躍動できるよう、更なる事業の充実に取り組んで参りますので、皆様のより一層のお力添えをお願いいたします。

男女共同参画に向けて時代と共に20年



栃木県県民生活部参事兼
とちぎ男女共同参画センター
所長

善 林 景 子

平成8年、国が男女共同参画2000年プランを策定した年にパーティが開館し、今年で20年を迎えました。その間、様々な取組を進めながら、平成23年度には県の組織改編により、出先機関としての「とちぎ男女共同参画センター」が当館内に新たに併設され、婦人相談所の機能も併せ持つ機関として当センター機能の充実・強化を図って参りました。

栃木県の男女共同参画推進の拠点施設として、社会・経済状況等の変遷等時代の要請に応じ、経済団体や企業、大学、市町等と連携し各種事業に取り組んでおりますが、実施に当たりご協力、ご支援を賜りました多くの方々、また、事業に参加して下さった方々に心より感謝申し上げます。

今後、少子高齢化の進展による様々な課題を見据えた新たな男女共同参画プランや、女性活躍推進法の施行に伴い、当センターの役割が更に重要となり機能の充実強化が求められると思います。これからも皆様と共に誰もが生きやすい男女共同参画社会の実現に向けて考え進んで参ります。今後とも、引き続き当センターの取組に御支援、御協力を賜りますと共に、皆様に末永くご利用いただきますようお願い申し上げます。

親しまれ、愛されるパーティを目指して20年



(公財) とちぎ男女共同
参画財団
理事長

湯 沢 修

パーティは平成8年に本県の男女共同参画の活動拠点施設として開館し、今年で20周年という大きな節目を迎えました。開館の準備段階から、パーティを支えてくださいました女性団体の皆様、講座の講師の方々、そしてパーティをご利用いただいた144万人（平成28年1月末まで）もの県民の皆様に、心より感謝申し上げます。

当財団は平成7年に設立され、パーティの事業を20年間実施してまいりました。開館当初の目的は「女性問題の解決」から始まり、「男女共同参画」・「ワークライフバランス」の推進、そして今「女性の活躍推進」と時代の変遷とともに、啓発の分野も多岐に広がってきました。同時に、暴力被害で生きづらさを抱える方たちに寄り添い、暴力防止のための事業展開にも力を入れてまいりました。

これからも、性別にとらわれず誰もが生きやすく、人権が尊重され、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会のために、団体や県民の皆様と共に歩みを進めてまいります。今後とも皆様の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

20周年によせて



栃木県女性団体連絡協議会
会長

塩 谷 節 子

パーティ開館20周年！まことにおめでとうございます。

男女共同参画社会の実現に向けて活動するすべての人々の拠点として、また、時代の変化やニーズと共に様々な事業を実施し、20年間にわたり大きな実績をあげてこられましたことに、敬意を表します。

栃木県女性団体連絡協議会は、女性団体のネットワークの構築、女性の地位向上や男女共同参画社会の実現を目指して、1988年に発足し、現在21団体で構成しています。栃木県女性団体連絡協議会が「とちぎ県民のつどい」、グループ・団体のネットワークづくりや活性化に向けた講座の実施、パーティショップの運営等、多くの事業を展開できるのも、ご協力とご支援をいただいているからこそと、厚くお礼申し上げます。

これからも、パーティと連携し、女性問題の解決に向け地域に根ざした活動に取り組んでいきたいと思っております。

パーティ開館20周年という節目にあたり、平和で安全な活力あふれる「とちぎ県民」と誇れるように、男女共同参画社会の実現に向けての活動拠点として、さらに前進していただきたいと思っています。

継続は力なり



パーティショップ委員会
代表

大 関 キ ン

パーティ開館20周年おめでとうございます。時は昭和から平成へと移行行く時期、県内の女性達による男女共同参画への期待が高まっている折り、県女性団体連絡協議会から活動拠点の必要性について意見が出されました。活動拠点づくりには資金が必要だと話し合い、女性団体自ら資金作りのため行動を起こし、テレフォンカードの販売や各団体より寄附を募り、活動拠点作りに向け行動し建設に協力した次第です。

そして、平成8年にとちぎ女性センターがオープンする際、県女性団体連絡協議会がパーティショップの運営を担当することになりました。当時、女性団体の会員はショップでの買物を通して、交流の場として大いに活用したものです。あれから20年、時代の流れとともにショップの運営も変わりつつあり、現在ショップに携わっている方々も試行模索しながら運営しておりますが、継続は力なりです。

センターのますますの発展をお祈りしながら、多くの方にパーティショップに気軽に立ち寄っていただき、話し合いや交流の拠点でありたいと思っております。

パーティと共に歩んだ20年を振り返って



とちぎつばさの会
会長

梅澤啓子

まず初めに“とちぎ男女共同参画センター”開館20周年を、皆様と共に心からお祝いを申し上げます。

私たち“とちぎつばさの会”は「女性の地位向上と男女平等参画社会を目指す」活動の拠点が出来たことに、会員一同喜んだものでした。当時、センター設立のための検討部会に、私たちの先輩方も関わり、進捗状況の報告を聞く度に、心ときめかせたことが昨日のように思い出されます。

私たち会員は、センターが開催する「男女共同参画社会を推進するための事業」、とちぎ女性大学基礎講座や実践講座、とちぎ女性政策塾、講師養成講座等々に参加し、そこから多くの学びを得ることが出来ました。

それらの学びから力をいただき、私たちの会は現在この6年の間にノルウェー、デンマーク、ドイツと2年に1度ではありますが、会の活動として自力で海外研修を進めてきました。これもパーティでの学びがあったからと感謝しております。

これからも仲間と共に真の男女平等を推進するために、パーティが活動の拠点であることを願ってやみません。

私たちの活動拠点、パーティ



P.G.N (パーティグループネットワーク)
ひまわり
会長

落合初枝

パーティ開館20周年 おめでとうございます。

私は開館2年目に、企画運営委員として参加、活動するようになりました。グリーン屋根の異国風の建物は、男女平等の社会がすぐそこまで来ていると胸躍りました。そのあと「男女共同参画センター」と名称変更になった頃、パーティの中で、男女共同参画社会の形成に向けて活動しているグループのネットワークづくりのため、『P. G. Nひまわり』が発足しました。パーティの事業の一部について企画、運営、実施に参画することになり、今「男の生活工房」を開催しています。「～作って食べて暖話して～」をモットーに、男性も自分と家族の健康に関心を持って、食生活を充実させるための料理教室は、毎回定員オーバーの人気事業です。

最後になりましたが、私たち3グループの会員達は、パーティが女性と男性で輝く社会づくりの拠点となって、ますます発展していくことを祈念しております。

お祝いメッセージ



初茜

(平成9年発足)

パーティ開館20周年おめでとうございます。

私達「初茜」も開館と共に設立。センター開館に向けて企画委員として活動してきた仲間です。開館後もパーティを拠点とした活動を続けてきました。新たな出会い、繋がりを得ることができたことは、メンバー個々の活動においてもネットワークを広げることができ大変感謝しております。今後も多様性のあるセンターとして情報提供・交流の場をお願いいたします。益々のご発展をお祈りします。



ゆう企画

(平成10年発足)

20周年おめでとうございます。開館の頃は「女性問題」の解決が希望をもって語られ、99年には男女共同参画社会基本法が施行されました。その後逆風もある中で、DV・災害・少子化等々、噴出する問題に向き合う場としてパーティは大きな役割を担ってきました。

が、先頃の夫婦別姓訴訟の最高裁判決をみると、人権問題としての「女性問題」は未解決のようです。パーティ節目の年、私たちは、この現状を認識して歩んでいきたいものです。



ぐる～ぶ・もみの木

(平成11年発足)

20周年おめでとうございます。私達「ぐる～ぶ・もみの木」は、パーティが女性センターの時、企画運営委員として参加したメンバーで創ったグループです。パーティの講座の中で多くを学び意識を高める事ができました。そして「男女共同参画センター」と名称も変わり、男性も女性も充実した生活と、活動を送る為の支援の輪を日々広げてこられました。

現在20年の節目を新たな出発点として今後益々発展されることを期待しております。



キャンパス

(平成12年発足)

キャンパスは、男女共同参画セミナー実践講座修了後に結成。その後、講演・講座・フェスタ等を通して、ひと（男）とひと（女）が織り成す社会の陰陽を観させていただきました。

交流室に集う仲間との課題追求と実践講座は、地域に溶け込んで活動する源でもあります。会の結成後16年がたち、パーティと共に当会も育てられたことを実感しています。

命を育む母胎のように、パーティがますます温かく頼もしい男女共同参画社会づくりの拠点となることを期待します。



ラ・ポリテクスとちぎ

(平成14年発足)

パーティ開館20周年おめでとうございます。

私たち「ラ・ポリテクスとちぎ」は、女性政策塾の修了生有志の集まりで、会を結成して15年になります。政策方針決定の場をめざし、各種審議会・委員会また地域リーダーとして必要な研修を重ねています。活動の拠点は、パーティであり、男女共同参画社会の推進に欠かせない施設が、パーティです。

私達の活動拠点として、パーティのますますの充実と発展をご祈念申し上げ、御祝いたします。



男の生き方を 語り合う会

(平成 17 年発足)

開館20周年お祝い申し上げます。私たちはパーティ主催の「男の生き方探訪講座」の修了者で、これからの生き方などについて話し合う場をつくりました。『継続は力なり』をモットーに自由に語り合う活動を続け、今年で10年になりました。

月一回のパーティでの会合では、ボランティア活動や地域のまちづくりについて情報交換しています。他のグループとの意見交換会にも参加するなど、楽しみながら新しい自分探しをしていきたいと思っています。



ママの育自サークル パレット

(平成 19 年発足)

私達メンバーのH18年度「ママの育児&育自講座」での出会いからも10周年になり、改めてパーティ開館20周年に心からのお祝いを申し上げます。

幼児だった子供達も今や背丈が同じ位に成長したこの10年、私達も活動の「育自」を通して一緒に成長し、堅い絆を結んで来れた事に感謝しております。

10年後のパーティとパレットにも期待します！



ぐる〜ぶ・ いろいろの会

(平成 21 年発足)

パーティ開館20周年おめでとうございます。

いろいろの会は、パーティで毎年開催されている「男の生活工房」の修了生が、主夫としての調理習得と良き仲間作りを目指して結成し、毎年の講座修了生の有志をも受け入れて6年になります。元気の元である食の調理は、奥が深く男の創造力を掻き立ててくれる最高の場です。今後も男女が共に工夫しながら楽しめる家事講座を期待しております。



自分力アップ^{なご}和み

(平成 21 年発足)

パーティ開館20周年、心よりお祝い申し上げます。私達は平成21年パーティで行われたステップアップ講座を受け、出会った仲間で「自分力アップ和み」というサークルを作りました。現在寸劇を通して自分力アップを目指し、シナリオ書きから小道具作り、どうやると私達の思いが伝わるか手探りでやっています。「和み」は、これからもさらなる高みを目指して活動していく所存です。パーティにおかれましても、今後更なる発展をお祈り申し上げます。



となりのグランマ

(平成 24 年発足)

パーティ開館20周年おめでとうございます。いつもありがとうございます。

私たちは、平成24年度とちぎ女性政策塾OGが中心となって活動する「となりのグランマ」です。受講後、子育て世代を応援したいと立ち上げました。メンバーは各種パーティ講座で学び育ち、地域活動家として日々実践している人たちです。活動拠点としてパーティの存在はかなめです。若い人がより一層活用できる男女共同参画の情報拠点パーティに今後も期待しています。

II

パルティ とちぎ男女共同参画センターの概要

1. 所在地 栃木県宇都宮市野沢町 4-1

2. 設置目的

女性の自立のために必要な支援を行うとともに、男女共同参画の推進に関する施策を実施し、もって豊かで活力ある社会の形成に資するため、とちぎ男女共同参画センターを宇都宮市に設置する。(とちぎ男女共同参画センター設置及び管理条例第1条第1項)

3. 設置の経緯

- 昭和 56年 3月 「婦人のための栃木県計画」に婦人総合センター（仮称）整備が記載
- 昭和 61年 2月 「とちぎ新時代女性プラン」に婦人総合センター（仮称）整備が記載
- 平成 元年 9月 栃木県婦人団体連絡協議会から知事あて「婦人総合センター（仮称）整備に関する要望書」
- 平成 2年 8月 「栃木県婦人総合センター（仮称）基本構想検討委員会」設置
- 平成 3年 3月 「栃木県婦人総合センター（仮称）基本構想」策定
- 平成 4年 3月 「栃木県婦人総合センター（仮称）基本計画」策定
- 平成 4年 9月 基本・実施設計委託
- 平成 5年 3月 敷地造成工事着手（平成6年3月まで）
- 平成 5年 8月 基本・実施設計終了
- 平成 6年 3月 本体建設工事着工
- 平成 7年 10月 本体建設工事完了



建設中のパルティ

4. 沿革

年度	パルティ	(公財)とちぎ男女共同参画財団	栃木県とちぎ男女共同参画センター
H7		(財)とちぎ女性センター設立	<div style="border: 1px dashed black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">昭和32年婦人相談所 開設</div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">↓ 移転・統合</div>
H8	とちぎ女性センター開館	とちぎ女性センター運営受託	
H15	不妊専門相談センター設置	不妊専門相談センター運営受託	
H16	とちぎ男女共同参画センターへ名称変更 配偶者暴力相談支援センター設置	(財)とちぎ男女共同参画財団に名称変更	
H18	指定管理者による施設管理開始	指定管理者として施設管理(平成18～20、21～25、26～30年度)	
H23			栃木県とちぎ男女共同参画センターを開設
H24		財団法人から公益認定による公益財団法人となる	

5. 施設の概要

- (1)規模 敷地面積 30,232㎡
- (2)建物 鉄筋コンクリート造 3階建 延床面積 6,800㎡
- (3)用途 事務室、相談室、情報ライブラリー、ホール、研修室等
- (4)施設運営 (公財)とちぎ男女共同参画財団(指定管理者)

6. 業務概要等

栃木県とちぎ男女共同参画センター
(職員 36名)

○啓発・研修事業

男女共同参画推進(男女共同参画セミナー、公開講座、出張セミナー)、女性活躍加速化(トップセミナー、キャリア・マネジメント、働き方見直しアドバイザー養成)、WLB推進事業(男のライフバランス)、女性の健康等

○女性の人材育成事業

とちぎ女性政策塾、地域指導者養成、DV予防教育実践者養成等

○総合相談事業(一般、DV等)

○専門相談事業(法律、健康等)

○ケースワーク事業(自立支援)

○保護事業(一時保護、長期保護)

○関係機関等との連携、研修会等開催

(公財)とちぎ男女共同参画財団
(理事7名、評議員9名、職員13名)

公益目的事業

○情報収集提供事業

情報ライブラリー、情報誌「パルティ」等

○調査研究事業

○相談支援事業

パルティ相談室(平成22年まで)、
相談助言・活動支援等

○啓発・学習・研修事業

社会参加支援、自主活動支援、
重点項目推進、出張セミナー、
一時保育等

○施設管理

施設利用貸出、フェスタ in パルティ、
交流サロン会議、一時保育助成等


収益事業

○施設貸与事業等

Ⅲ パルティ20年のあゆみ

1 年表

(開館前年から10年目まで)

年	県・パルティ	国・世界	トピックス:情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成7 (1995)年	財団法人とちぎ女性センター設立	第4回世界女性会議(北京)	家庭科男女共修(H6~高校で始まる)
平成8 (1996)年	とちぎ新時代女性プラン三期計画(H8~12) とちぎ女性センター(愛称パルティ)開館	母体保護法施行 男女共同参画2000年プラン	女性学、男性学、ジェンダーバイヤス、103万円の壁、男女混合名簿
平成9 (1997)年			アンパイドワーク、フェミニストカウンセリング、メディアリテラシー
平成10 (1998)年			ジミ婚・ハデ婚、NPO、介護保険、GEM38位
平成11 (1999)年	栃木県男女共同参画懇話会設置	男女共同参画社会基本法施行	ジェンダー川柳、母子密着、男らしさの鎧を脱ぐ、法女性学、アフーマティブアクション
平成12 (2000)年	開館5周年  (上野千鶴子さん講演)	介護保険法施行 国連特別総会「女性2000年会議」 ストーカー規制法施行 男女共同参画基本計画	バラサイトシングル、女性農村レストラン、リプロダクティブヘルス・ライツ
平成13 (2001)年	とちぎ男女共同参画プラン(H13~17) とちぎ女性政策塾開講	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律施行	DV~なぜ逃げられないの?、熟年離婚、夫婦別姓、男性の育児・介護、初女性起業セミナー、男性相談スタート
平成14 (2002)年			非婚、女性医療、ステップファミリー
平成15 (2003)年	栃木県男女共同参画推進条例施行 栃木県男女共同参画審議会設置 パルティ内に不妊専門相談センター設置	次世代育成支援対策推進法施行	ストーカー、DV二次被害、均等待遇、増える非正規雇用、性同一性障害、ワークシェアリング
平成16 (2004)年	「とちぎ男女共同参画センター」へ名称変更(財団名を「とちぎ男女共同参画財団」に変更) パルティ内に配偶者暴力相談支援センター設置		コミュニティ・ビジネス、男性にとっての男女共同参画、不妊・不育症、女性専門外来、家族経営協定
平成17 (2005)年	開館10周年 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画(H17~20)	国連「北京+10」 世界閣僚級会合 男女共同参画基本計画(第2次) 女性の再チャレンジ支援プラン策定	父子手帳 

(開館10周年落合恵子さん講演)

女性の活動拠点オープン



オープニングテープカット

女性大学/男性学講座 開講



↑H8「女性大学」「男性学講座」開講。(H11から、講座名を「男女共同参画セミナー」に変更)

座学から、参加型へ



↑講義形式から、ワークショップ形式が増える。



政策決定方針過程への参画を目指して



↑女性政策塾・模擬審議会の様子。H13~27塾修了者297名、審議会委員等で活躍中。

男性の家庭・地域参画講座も




←H12~
男の生活工房
(料理教室)
はじまる。

子育て中もエンパワーメント



↑こどもの部屋に預けてママは「育自時間」、再就職講座等に参加。

(11年～20年目まで)

年	県・パルティ	国・世界	トピックス:情報誌記事や講座テーマ等から抜粋
平成18 (2006)年	とちぎ男女共同参画プラン二期計画 (H18～22) 指定管理者 (財とちぎ男女共同参画財団) による施設管理開始		女性のチャレンジ支援: 再就職相談スタート、父親の子育て応援講座・男のライフバランス講座スタート
平成19 (2007)年		仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) 憲章、推進のための行動指針	2007年問題 (団塊世代の退職)、ファザーリング
平成20 (2008)年		女性の参画加速プログラム策定	デートDV、ワーク・ライフ・バランス
平成21 (2009)年	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する基本計画改定 (H21～23)	国連「北京+15」世界閣僚会合	イクメン、おひとりさま、キャリア教育と男女共同参画
平成22 (2010)年		男女共同参画基本計画 (第3次)	女性のコミュニティビジネス、婚活
平成23 (2011)年	とちぎ男女共同参画プラン三期計画 (H23～27) 県出先機関とちぎ男女共同参画センター開所	東日本大震災	避難所・仮設住宅での配慮、被災者支援、産後うつ・産後ケア、プチ起業
平成24 (2012)年	財団名を「公益財団法人とちぎ男女共同参画財団」に変更	「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画策定	社会起業家、少子高齢化時代の子育て・働き方革命、大介護時代に備える
平成25 (2013)年	防災ハンドブック発行 	「日本再興戦略」に「女性の活躍推進」が位置づけられる男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針	多様性(ダイバーシティ)、貧困、格差、セクシュアルマイノリティ、HUG(避難所運営ゲーム)、ジェンダーギャップ指数105位
平成26 (2014)年	働くウーマンプロジェクト始動		女性活躍、ウーマノミクス、イクボス、終活、子連れ出勤
平成27 (2015)年	開館20周年	国連「北京+20」(第59回国連婦人の地位委員会) 男女共同参画基本計画 (第4次)	LGBT、マタハラ、婚活、保活、一億総活躍
平成28 (2016)年	とちぎ男女共同参画プラン四期計画 (H28～32)	女性活躍推進法完全施行	

女性の再チャレンジ (再就職) 応援

→再就職支援セミナーで面接の練習(H17～)



男のライフバランス、父親の子育て応援



←「団塊世代の地域デビュー」講座(H18～)、定年後はどうする?



→パパの子育て応援講座(H18～) 絵本よみきかせを学ぶ。

若者に「男女共同参画視点でキャリア形成を」



←「キャリアノート」を使って、中学校～大学の授業で。「仕事も家庭も共に協力しよう」(H20～)

東日本大震災を経て、防災ハンドブック発行

→「防災ハンドブック」を使って自治会等でセミナー。「住民みんなで防災を」(H25～)



女性活躍推進の風、経済界との連携



←トップセミナー。経営者対象に「女性活躍推進を」(H26～)

→女子高生のキャリア講座。未来のリーダーを育成。(H26～)



20年をふりかえって

- ・ 開館当初の「女性問題の解決」から、「男女共同参画」、男性も含めた「ワーク・ライフ・バランス」へと、時代の変遷と共に推進する分野も広がってきました。少子高齢化が進展、重要な労働力としても「女性活躍」が推進されています。一方で、非正規雇用の増加等で貧困や格差が拡大、様々な生きづらさを抱える方への多様な事業展開が今後必要です。
- ・ 男性対象講座は、当初の「男性学」から、「子育て応援」「ライフバランス」講座へと変遷。「イクメン」等の言葉が普及し、男性の家庭や地域への参画が少しずつ進んできたのではないのでしょうか。
- ・ パルティ講座への参加者を待つだけでなく、地域や学校、企業に出向いて「出張セミナー」を行ってきました。テーマも防災やキャリア教育等も加わり、多様な対象者に発信しています。
- ・ 相談件数や、暴力に関する相談の割合が増加しました。「DV」の認知度が上がり、DVに関する相談が顕在化してきました。それでも、日本のジェンダー平等指数は世界で101位。まだ取り組むべき課題が山積み。今後も県民の皆さまのご支援をお願いします。



開館20周年記念事業

2

主な事業の変遷

年度		H 8	H 9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17		
事業名		1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005		
情報提供事業	情報ライブラリー	図書、行政資料、雑誌、映像資料（ビデオ、DVD等）の収集、貸出、レファレンス											
	広報	講座案内発行、ホームページでの情報提供、テレビ番組作成等											
	情報誌	情報誌「とちぎの女性」編集発行（年4回）					情報誌「パルティ」編集発行（年4回）						
調査研究事業 （調査テーマ）	グループ名簿	メディア	ダイアリー	ダイアリー	役割調査	自治会意識	暴力二次被害	グループ名簿	少子化と企業	10周年誌			
総合相談事業	女性相談	「パルティ相談室」開設 女性のための一般相談、専門相談（法律、健康） ※H14～DV法律相談開始											
	男性相談						男性相談開始						
	不妊相談								不妊専門相談センター開設 （H17～不妊グループ相談）				
	配偶センター									配偶者暴力相談支援センター 開設			
	就職相談	中央就業援助センター		就業相談									
	相談員	相談員研修会											
	グループ相談						更年期・子育てママ					シングルマザー	
啓発・学習・研修事業	公開講座	開館記念	公開、シンポジウム			5周年	公開、シンポジウム				10周年		
	女性学・男女共同参画	とちぎ女性大学 基礎講座			男女共同参画セミナー 基礎講座				基礎コース				
		とちぎ女性大学 実践講座			男女共同参画セミナー 実践講座				ステップアップコース				
	男性学	男性学講座				あぐら談義・自己表現講座			男の生き方探訪講座				
						男の生き方教室		男の生活工房（H15～ひまわり運営）					
	夫婦						パートナーシップ講座						
	地域推進員	地域推進員研修会（男女共同参画セミナー内）						（H14～県が実施）					
	地域セミナー	県内2市町でセミナーを開催											
	出張セミナー						1回	8回	6回	16回	23回	22回	
	暴力防止									女性への暴力を考える講座			
	フェミカン	フェミニストカウンセリング講座										カウンセリング	
	健康	健康	思春期		不妊	更年期	カラダ・ココロ（性、不妊、出産、更年期、セクシュアリティ、男性更年期等）						
	情報	ワーキングウーマンセミナー					ナイトセミナー（法律）						
							くらしの時事解説講座						
							読書会・映画会						
人材育成事業	指導者派遣	ヌエック研修等に派遣											
	政策塾										とちぎ女性政策塾		
	指導者養成								講師養成講座				
助成・育成	自主企画イベント助成						女性グループ育成事業						
女性団体活動促進事業	女性団体活動促進研修会／展示コーナー運営（パルティショップ）												
自主活動支援事業	健康体操	ヨガ、エアロビ				骨盤	太極拳	護身術	護身術	護身術・更年期			
	生活充実	香り、カメラ、木工、陶芸、エッセイ等											
	父子	父と子のふれあい教室											
	表現編集								アサーティブトレーニング講座				
		広報誌編集講座					話し方						
	フェスタ	フェスタ in パルティ											
交流支援事業	子ども	夏休み（クリスマス）子どもまつり											
	映画	シネマ&トーク											
	コンサート	ティーサロン（コンサート）											
	子育て	子育てサロン				子育てママの自分時間							
	働く女性	アフター5サロン											
社会参加支援事業	パソコン等	中央就業援助センター		パソコン、ワープロ、各種資格取得									
	再就職										再就職		
	起業支援							女性のための起業支援セミナー					
	保育	一時保育事業（H14～17小学生対象よみがたり講座）											
施設管理運営	施設利用貸出												

財団事業

県センター事業

事業名	年度		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
			2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
情報提供事業	情報ライブラリー	図書、行政資料、雑誌、映像資料（ビデオ、DVD等）の収集、貸出、レファレンス											
	広報	講座案内発行、ホームページでの情報提供、テレビ番組作成 等											
	情報誌	情報誌「パルティ」編集発行（年4回、H21～年3回、H25～年2回）											
調査研究事業 （調査テーマ）	データブック	講座企画プログラム デートDV		キャリア学習 ノート	防災ハン ドブック	デートDV 改訂	防災	20周年誌	女性活躍企業紹介				
総合相談事業	女性相談	「パルティ相談室」女性のための一般相談、専門相談（法律、DV法律、健康）					「相談ルーム」女性のための一般相談、DV相談、専門相談、保護事業						
	男性相談	男性相談					男性相談						
	不妊相談	不妊専門相談センター、不妊グループ相談					不妊専門相談センター、不妊グループ相談						
	配暴センター	配偶者暴力相談支援センター					配偶者暴力相談支援センター						
	就職相談	（再）就職相談、就職準備相談会					（再）就職相談、就職準備相談会			（再）就職相談			
	相談員	相談員研修会					相談員研修会						
	グループ相談	女性ケア	女性ケア 彩スタート	子育てNP		女性心理学			自尊	自尊 子育てPD	自尊 子育てPD	こころケア 子育てPD	
啓発・学習・研修事業	公開講座	公開講座					公開講座						
	男女共同参画	男女共同参画セミナー 基礎コース					男女共同参画セミナー 基礎コース					県民講座	
		男女共同参画セミナー ステップアップコース					男女共同参画セミナー ステップアップコース						
	男性対象	男のライフバランスを考える講座					男のライフバランスを考える講座						
		男の生活工房											
		父親の子育て応援講座					父親の子育て応援講座						
	出前講座	県内2市町でセミナー											
	出張セミナー	26回	13回	18回	22回	16回	29回	33回	26回	23回	17回		
		5回					18回	20回	11回	15回			
	暴力防止	女性への暴力を考える講座					女性への暴力を考える講座・講演会						
							非暴力			家族ケア			
	健康	女性の健康		ココロの健康			女性の健康		女性の健康				
	情報	メディア		メディア	映画会	メディア 映画会	メディア 映画会						
人材育成事業	政策塾	とちぎ女性政策塾					とちぎ女性政策塾						
	指導者養成	リーダー	ファシリテーション	NLP			防災		地域指導者養成				
女性団体活動促進事業	女性団体活動促進研修会/展示コーナー（パルティショップ）					女性団体活動促進研修会/展示コーナー（パルティショップ）							
自主活動支援事業	健康・防犯	護身ピクス、ヨガ	防犯教室	護身ピクス	バレエ	整体	整体 バレエ	整体 バレエ	整体 ヨガ	ヨガ	護身術		
	表現	アサーティブトレーニング講座											
	生き方	話し方					終活			終活			
フェスタ	フェスタ in パルティ												
交流支援事業	コンサート	ティーサロン											
	働く女性	アフター5											
社会参加支援事業	子育て	子育てママの自分時間					産後ケア						
	パソコン等	パソコン、各種資格取得											
	再就職	再就職準備セミナー											
	起業支援	女性のための起業支援セミナー							社会起業家養成		女性起業応援		
	キャリアアップ	魅力アップ、コーチング							キャリア塾				
	保育	一時保育事業（～H18小学生対象よみがたり講座）											
女性活躍促進事業								トップセミナー					
								働き方見直しアドバイザー養成					
								キャリアマネジメント					
施設管理運営	施設利用貸出												

3

情報提供事業

男女共同参画社会の実現に向けての情報を幅広く収集・提供し、利用者の多様なニーズに対応するとともに、県民の自主活動を支援するために積極的に情報を収集・提供してきました。

(1) 情報ライブラリー

男女共同参画に関する図書等を収集し、閲覧、貸出のサービスを行ってきました。

①開館時間

火曜日～土曜日 9:00～20:00、日曜日 9:00～16:00

②貸出

図書 個人 5冊／2週間以内 団体 5冊／3週間以内

視聴覚資料 団体 2点／2週間以内

③その他

図書の紹介、テーマ展示。ホームページでのネット検索、予約。



④図書・資料の蔵書数 (H27.3.31現在)

種類	冊数	
図書資料	一般資料	17,332
	コミック	942
	児童図書	748
	行政・団体資料	1,751
	図書資料計	20,773
雑誌	509	
視聴覚資料	464	
蔵書総数	21,746	

⑤所蔵雑誌タイトル数

種類	H27 所蔵数
専門誌	9
一般誌	22
合計	31

⑥登録者数 (H27.3.31現在)

種類	数
個人(人)	4,128
団体	205
合計	4,333

⑦利用者数 (H27.3.31現在)

種類	数
個人(人)	25,742
団体	1,620
合計	27,362

⑧貸出冊数 (H27.3.31現在)

種類	冊数	
図書資料	一般資料	41,926
	コミック	22,003
	児童図書	5,461
	図書資料計	69,390
雑誌	11,884	
視聴覚資料	944	
貸出総数	82,218	

(2) 広報、情報収集・提供

①講座案内の発行

年2回、講座案内を発行し、公共機関等に配布。



②ホームページによる情報提供



③新聞広告等の掲載、テレビ番組作成

事業・講座情報を県民に提供。

④情報相談

男女共同参画に関する各種資料、講師・講座企画に関する問い合わせに回答。

(3) 男女共同参画推進情報誌「パーティ」の発行

県内の地域活動の紹介をはじめ、パーティ事業に関する情報を提供。

①様式

A4判、16ページ、フルカラー

②発行回数、部数

平成8～20年度 年4回、平成21～24年度 年3回、平成25年度～ 年2回発行。各10,500部。

③主な配布先

公共機関、女性団体、男女共同参画地域推進員、報道機関、金融機関、企業等

④内容（平成27年度）

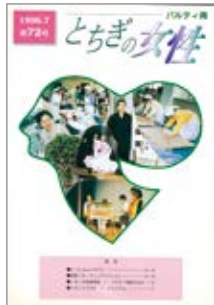
- ・特集：男女共同参画に関する旬のテーマを設定して特集
- ・講座イベントれば～と：パーティと県の開催講座を報告
- ・ちいきpick up：地域での催しや団体活動の紹介
- ・相談案内：相談ルーム、就職相談、不妊専門相談センターの案内
- ・本、DVD、映画の紹介：情報ライブラリーより、新着図書や話題の映画を紹介
- ・おすすめレシピ：男性の料理講座からメニュー紹介
- ・からだこころセルフケア：開催講座から心身のセルフケア紹介

⑤編集方式

平成8～11年度：企画運営委員会広報部会が編集。平成12年度～：パーティ特派員から情報を募集。

⑥変遷

72号（平成8年7月号）から141号（平成28年3月号）まで、通算70回、発行。
（71号までは県婦人青少年課が発行）



72号 (H8.7.)
パーティ発創刊号
「とちぎの女性」



88号 (H12.7.)
誌名を変更
「パーティ」



100号 (H15.7.)
100号記念
※表紙絵は123号までは
公募作品。124号からの作
者は「よしこSUN」。



136号 (H25.8.)
誌面リニューアル

⑦特集テーマ

年度	発行月	号数	特集テーマ
H8	7	72	オープン記念講演 今光る、女（わたし）と男（あなた）
	9	73	ジェンダーとは？
	12	74	栃木県女性の海外研修
	3	75	働く女性は今
H9	7	76	アンパイドワーク（無償労働）を考える
	9	77	男女共同参画 2000 年プラン紹介
	12	78	栃木県女性の海外研修
	3	79	メディアがつくる女性像
H10	7	80	それぞれの結婚を見つめて
	9	81	身近な問題として考えよう 介護の未来形
	12	82	栃木県女性の海外研修報告
H11	3	83	どう変わる？女性の働き方
	7	84	どうなる?! 母子関係
	9	85	“男らしさ”の鎧を脱いで
H12	12	86	栃木県女性の海外研修報告
	3	87	男女共同参画社会の実現を目指して
	7	88	パーティ開館5周年記念座談会 ～パーティのきた道・すむ道
	9	89	国連女性 2000 年の会議から
H13	12	90	栃木県女性の海外研修報告
	3	91	DVを考える～なぜ逃げられないの？
	7	92	とちぎ男女共同参画プラン
	9	93	メディア・リテラシーとジェンダー
H14	12	94	栃木県女性の海外研修報告
	3	95	パーティ相談室から～思いを語って新たな一歩を
	7	96	ことばに見る結婚観～日本語の中のジェンダー表現
	9	97	21 世紀の女性医療を考える ～リプロダクティブヘルツ・ライツ
H15	12	98	栃木県女性の海外研修報告
	3	99	栃木県男女共同参画推進条例
H15	7	100	情報誌「パーティ」にみる とちぎの女性と男女共同参画のあゆみ



73号 (H8.9.) ジェンダーとは



76号 (H9.7.)
アンパイドワーク



85号 (H11.9.)
“男らしさ”の鎧を脱いで



100号 (H15.7.)
情報誌にみるあゆみ

	9	101	県内市町男女共同参画広報誌の紹介
	12	102	栃木県女性の海外研修報告／性同一性障害
	3	103	自分らしく働くための 新しい働き方
H16	7	104	座談会 男性にとっての男女共同参画社会の実現とは
	9	105	現代男性事情／不妊相談センター 相談状況
	12	106	「栃木県女性の海外研修」報告／女性専門外来
	3	107	ドメスティック・バイオレンス
H17	7	108	開館 10 年を振り返り～これからの男女共同参画
	9	109	パーティで一緒に考えよ！女と男のいい関係
	12	110	開館 10 周年を迎えて／海外研修報告
	3	111	パーティ 10 年のあゆみ～調査研究から
H18	7	112	とちぎ男女共同参画プラン二期
	9	113	女性のチャレンジ支援
	12	114	社会全体で子育て応援
	3	115	再チャレンジを目指す女性に！
H19	7	116	座談会 団塊の世代 ～これからの人生をどう生きるか？
	9	117	政策・方針決定過程への女性の参画
	12	118	メンタルヘルス～元気なココロ・カラダのために
	3	119	よりよいネットワークで、新しい出会いへ ～グループ・団体の活性化に向けて
H20	7	120	デートDVって知ってる？
	9	121	ワークライフバランス
	12	122	男女共同参画の視点でスポーツを見てみよう！
	3	123	現代いろいろな「おひとりさま」事情
H21	8	124	ピンチがチャンス 今こそ学びどき ～自分力をひきだそう！
	12	125	キャリア教育に男女共同参画の視点を！
	3	126	もっと楽しく！エコ生活
H22	8	127	女性の働き方～もう一度チャレンジ！
	12	128	地域参画～わたしたちのまちをプロデュース！
	3	129	現代結婚事情～結婚の早道ってある？
H23	8	130	3・11 震災をふりかえる～災害と男女共同参画①
	12	131	災害と男女共同参画②～動き始めた女性たち
	3	132	揺れる産後のココロ ～産後うつ・産後ケアを考える
H24	8	133	人口減少・少子高齢時代の男女共同参画みんなで変える！ ①ソーシャルな子育てを考える
	12	134	人口減少・少子高齢時代の男女共同参画みんなで変える！ ②ソーシャルな働き方を考える
	3	135	人口減少・少子高齢時代の男女共同参画みんなで変える！ ③大介護時代にみんなで備える
H25	8	136	みんなの幸せのために ～誰もが生きやすい「ちいき」をつくる
	3	137	女性の活躍が経済再生をすすめる！ ～ウーマノミクス
H26	8	138	あなたの身近な？ ダンジョ・キョードー・サンカク
	3	139	TOCHIGI で輝く☆働くウーマンプロジェクト報告
H27	8	140	パーティ 20 年のあゆみ
	3	141	災害と男女共同参画



102号 (H15.12.) 性同一性障害



118号 (H19.12.) メンタルヘルス
(ジェンダーの視点で見る)



120号 (H20.7.) デートDV



121号 (H20.9.)
ワークライフバランス



130号 (H23.8.)
災害と男女共同参画



138号 (H26.8.)
マンガで考えるあなたの身近な？
ダンジョ・キョードー・サンカク

4 調査研究事業

男女共同参画に関する調査研究を行い、諸問題の解決に向けて取り組むための事業等の基礎としてきました。

(1) 調査研究

年度	タイトル	主な内容
	調査研究者・協力者	
H8	パーティ発 とちぎのグループ名簿	ネットワーク形成やグループ運営の参考のため、「団体・グループ調査」を実施し、活動状況を紹介するため、名簿の編集と、館内パソコン端末による情報提供を行った。
	(財)とちぎ女性センター	
H9	女性とメディア メディアリテラシーのす・す・め	「広報、新聞、テレビCM、絵本、漫画」の中の男女の描かれ方等を読み解き、男女のイメージを偏りなく表現するための提案を行った。
	調査研究スタッフ(公募)	
H10	‘99パーティダイアリー 「ばあばす」	女性のための情報を提供する手帳を作成。相談機関、女性行政窓口、キーワード集、関連条約、図書紹介等を掲載した。
	調査研究スタッフ(公募)	
H11	2000パーティダイアリー 「ばあばす」	女性のための情報を提供する手帳を作成。相談機関、女性行政窓口、全国センター、キーワード集、関連法律、図書紹介、あゆみ等を掲載した。
	調査研究スタッフ(公募)	
H12	(財)とちぎ女性センターの役割に関する調査	開館5周年に際し、パーティの利用状況と要望等を調査し、今後の事業展開について提言をまとめた。
	宇都宮大学男女共同参画社会づくり研究会	
H13	参画していますか?あなたの自治会	自治会の現状について調査し、自治会役員への女性の登用や、男女共同参画の自治会活動について提言をまとめた。
	とちぎ女性問題研究	
H13	我が家の常識 世間の非常識?	家庭や地域社会での性別役割分担の意識や慣習について調査し、課題を分析した。
	塩原町女性団体連絡協議会	
H14	夫・パートナーからの暴力に関する二次被害の実態調査	DV被害者が相談先や支援機関で受ける二次被害について調査し、二次被害の防止と被害者支援に役立てた。
	ウイメンズハウスとちぎ	
H15	パーティ発 男女共同参画団体・グループ・NPO名簿	団体活動の促進と交流を支援するため、団体活動の実態を調査し、名簿を作成した。
	ウィネットとちぎ(協力)	
H16	少子化時代の男女共同参画ー今、企業に求められていることー(啓発ビデオ、解説書)	少子高齢化の進展の中で、仕事と家庭を両立させ、男女が能力と経験を活かせる環境整備のために、企業で活用できる啓発ビデオと解説書を作成した。
	(財)とちぎ男女共同参画財団	
H17	パーティ とちぎ男女共同参画センター10年のあゆみ(記念誌、リーフレット)	開館から10年間の事業をまとめ、現状の課題と今後の事業展開を考察した。利用者、団体、市町村を対象にパーティの活用状況等についてアンケート調査を実施した。
	(財)とちぎ男女共同参画財団	



年度	タイトル 調査研究者	主な内容
H18 ・19	とちぎ男女共同参画データブック2007 (冊子) (財) とちぎ男女共同参画財団	本県の男女共同参画に関するデータ集を作成した。(分野:人口、家族と世帯、労働、教育、健康、安全、意思決定、エンパワーメント)
H20 ・21	講座企画・運営とワークショッププログラム(冊子、CD-ROM) (財) とちぎ男女共同参画財団	市町の男女共同参画担当者が講座企画運営の参考とする手引書として、パーティ講座のノウハウを紹介した。
	デートDV未然防止啓発プログラム 10代のデートDV(冊子、CD-ROM) (財) とちぎ男女共同参画財団	高等学校等の教員や男女共同参画担当者が、高校生にデートDVの未然防止教育を行うための手引書とパワーポイントを作成した。
H22 ・23	男女共同参画&キャリアを考える学習ノート(学習ノート、教師用参考資料) (財) とちぎ男女共同参画財団	中学生を対象に、性別にとられない職業選択やワークライフバランスについて考えてもらうために、学習ノートと教師用参考資料を作成した。
H24	男女共同参画の視点で取り組む防災ハンドブック(県民向け、支援者向け冊子) (公財) とちぎ男女共同参画財団	災害時要援護者とそのケアをする人など、多様な人が暮らす地域において、男女共同参画の視点で取り組む防災体制や避難所づくりについてまとめた。
H25	デートDV未然防止啓発プログラム10代のデートDV(改訂) 県とちぎ男女共同参画センター	H21年に発行した同冊子を改訂し、増刷した。
H26	男女共同参画の視点で取り組む防災ワークショッププログラム(シナリオとパワーポイント) (公財) とちぎ男女共同参画財団	推進員等が伝え手となり、防災ハンドブックを使ったワークショップを地域で実施するためのプログラムを作成し、配布した。
H26 ・27	女性の力を企業の力に(冊子) <H26:27社、H27:51社> 県とちぎ男女共同参画センター	県内で女性活躍推進に取り組んでいる企業の紹介と、女性社員の意見や考えをまとめた冊子を作成し配布した。
H27	パーティ開館20周年記念誌 20年のあゆみ (記念誌、リーフレット) (公財) とちぎ男女共同参画財団	開館から20年間の事業をまとめ、今後の事業展開のための資料とした。



(2) その他の発行物

年度	タイトル	形態
H9	女性史年表～明治から平成	冊子
H11	五・七・五でよむ男女共同参画社会基本法	リーフレット
H14	ジェンダーチェック	リーフレット
	ジェンダー川柳集	冊子
H15	働くよろこび・私の仕事 ～自分らしく生きる	ビデオ
	働くよろこび・私の仕事 ～男女の垣根を越えて	ビデオ



5 相談事業

男女共同参画社会の実現に向け、女性のための相談窓口をはじめ、様々な相談事業を実施してきました。

(平成8年～22年度：(公財)とちぎ男女共同参画財団「パーティ相談室」)

※平成16年度より、「配偶者暴力相談支援センター」機能を担う

平成23年度～：栃木県とちぎ男女共同参画センター「相談ルーム」)



※電話番号・開設時間等は平成27年度現在

(1) 女性のための相談 (平成8年度開始) 電話番号028-665-8720

①一般相談 (生き方、夫婦・家族、子育て・介護、セクハラ・ストーカーの悩み等)

電話：月～日曜日 9：00～16：00、面接：火～日曜日 9：00～16：00

②配偶者暴力相談 (配偶者の暴力、保護命令、離婚、支援情報等)

電話：月～金曜日 9：00～20：00・土日曜日 9：00～16：00、面接：火～日曜日 9：00～16：00

③法律相談 (離婚、親権、養育費等。弁護士対応)

毎月第2・4木曜日 13：30～15：30

④DV法律相談 (DVで離婚、保護命令等。弁護士対応)

⑤健康相談 (体や性の悩み、更年期、月経不順等。女性医師対応)

毎月第1木曜日 16：30～18：30

⑥就職相談 (就職・再就職、適職診断、書類・面接対策等)

毎月第2・4水曜日 13：00～16：00



(2) 男性のための相談 (平成14年1月開始) 電話番号028-665-8724

パートナーとの関係、職場の人間関係等

電話：毎週月・水曜日 17：30～19：30

(3) 不妊相談【栃木県不妊専門相談センター】 (平成15年10月開始) 電話番号028-665-8099

①電話・面接・メール相談 (不妊、検査・治療、助成等。助産師対応)

電話・面接：火～土曜日 10：00～12：30、13：30～16：00

②産婦人科医師による不妊相談、泌尿器科医師による男性不妊相談 (面接)

③グループ相談「おしゃべりサロン」 月1回程度実施

(4) グループ相談会 (平成12～20年度)

同じ悩みをもつ女性同士、悩みを共有する相談会を開催した。

テーマ：更年期、子育て、シングルマザー、夫婦、離婚、親子等

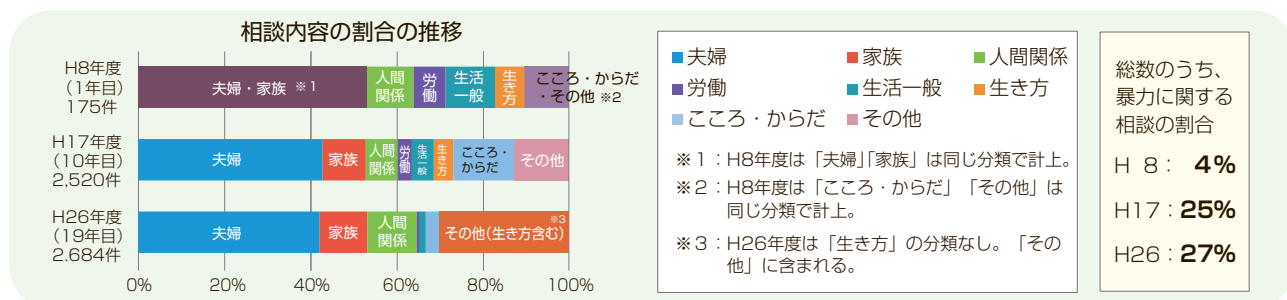
(5) 相談員研修会等

県内相談員、婦人相談員等を対象に、男女共同参画の視点での相談について研修を実施。

(6) 関係機関との連携等 ネットワーク会議等を開催。

(7) 相談件数推移

①相談内容の割合の推移（一般相談）



②一般相談件数

区分	年度	相談方法			性別			年 代							相 談 内 容							全 件 のう ち 暴 力		
		来所	電話	文書	女	男	その他	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	不明	夫婦	家族	人間関係	労働	生活一般	生き方		ところ・からだ	その他
H8	175	21	154	0	165	10	0	1	12	47	30	15	13	1	56		93	19	13	20	12		18	7
H9	400	67	333	0	386	14	0	0	41	139	47	44	12	2	115		229	82	34	27	26		2	44
H10	735	55	677	3	697	38	0	5	71	125	93	70	16	7	348		425	131	32	55	60		32	77
H11	1,032	64	963	5	1,001	31	0	20	166	283	188	134	30	9	202		631	139	32	83	76		71	113
H12	1,311	52	1,252	7	1,255	56	0	9	245	418	350	207	48	8	26	479	261	213	73	125	37	120	3	119
H13	1,462	81	1,370	11	1,391	71	0	14	250	511	368	227	54	10	28	561	330	250	68	108	32	113	0	188
H14	1,616	119	1,495	2	1,531	85	0	7	251	308	339	151	103	11	446	676	337	164	87	81	60	193	18	254
H15	1,988	123	1,865	0	1,879	109	0	8	445	363	336	239	130	18	449	710	245	269	71	127	89	252	225	294
H16	2,274	281	1,993	0	2,172	102	0	27	306	449	362	352	171	14	593	972	255	230	51	126	104	222	314	497
H17	2,520	299	2,219	2	2,433	87	0	37	346	533	356	346	220	23	659	1,078	254	188	83	127	115	357	318	623
H18	3,077	353	2,722	2	2,894	183	0	12	312	574	436	277	443	35	988	1,106	269	113	67	158	61	593	710	731
H19	2,548	275	2,269	4	2,405	143	0	4	205	374	322	173	330	45	1,095	954	230	111	61	97	43	475	577	520
H20	2,548	307	2,238	3	2,417	131	0	11	246	351	382	181	287	28	1,062	903	233	137	64	111	31	437	632	589
H21	2,169	204	1,963	2	1,954	119	96	8	143	411	377	245	105	32	848	885	266	139	64	79	33	221	482	448
H22	1,955	181	1,774	0	1,742	106	107	4	130	282	284	137	75	35	1,008	837	262	140	37	30	18	93	538	303
H23	2,998	265	2,733	0	2,494	125	379	13	160	296	299	178		116	1,936	1,186	352	250	8	120		114	968	709
H24	2,671	222	2,449	0	2,116	118	437	30	196	348	319	164		151	1,463	1,110	304	270	4	63		72	848	785
H25	2,850	284	2,566	0	2,337	125	388	32	232	449	382	192		199	1,364	1,231	330	277	7	58		66	881	863
H26	2,684	240	2,444	0	2,397	88	199	15	240	533	435	166		198	1,097	1,131	298	308	14	43		83	807	738

③専門相談件数

件数	年度																				
	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
法律相談	92	102	93	74	86	95	110	114	83	84	81	87	71	96	80	133	201	191	173		
DV 法律相談									26	44	44	46	37	54	41	54	93	95	75		
健康相談	34	29	33	22	28	15	13	10	8	6	5	8	3	4	5	0	2	4	1		
就職相談													142	139	181	293	248	288	270	108	41
男性相談						8	13	16	19	24	40	27	24	41	21	30	42	43	153		
不妊相談 (助産師・医師相談)								259	493	633	649	756	841	747	727	887	972	907	968		

6-1 啓発・学習・研修事業 — 公開講座

広く県民を対象に、男女共同参画推進について啓発する公開講座を実施してきました。

(抜粋)

年度	テーマ	講師
H8	今光る、わたし(女)とあなた(男) (オープニング記念講演)	櫻井よしこ
	子(あなた)と母(わたし) ～パルティから育ちましょう	イルカ
	新しい時代のパートナーシップ	見城美枝子
	誰が老いを看とるのか	沖藤典子
H9	自然な関係	山本コウタロー
	ナチュラルに自分らしく	加藤タキ
	メディア・女性が拓く新しい地平	山口正紀ほか
H10	「わたし」を好きになるために	落合恵子
	男女共生時代へのメッセージ ～からだノートから20年	中山千夏
	「明日の女性」たちへのメッセージ ～役割を脱ぎ捨て自分を生きる	金井淑子 宮台真司
H11	タマタマ女にうまれただけ	里中満智子
	男女共同参画社会基本法のめざす社会	樋口恵子
	21世紀に向けて ～自分らしい生き方をめざして	金井淑子 村瀬春樹
H12	21世紀の家族のゆくえ	江原由美子 瀬地山角
	女性の社会参画が21世紀を拓く (開館5周年記念)	上野千鶴子
H13	21世紀の家族のゆくえ ～親の子離れ・子の自立	山田昌弘 姫野カオルコ
	大人の性・子どもの性	宮台真司 宮淑子
	21世紀の家族のゆくえ ～結婚する幸せ、結婚しない幸せ	遙洋子 加藤敏明
H14	自立する家族 ～「私」を主語にして生きる	海原純子
	わたしのカラダは誰のもの? ～もっと性について話そうよ!	堀口雅子ほか
	自分らしく、これからの働き方	大日向雅美
H15	『私流』生きること働くこと	残間里江子 西山昭彦
	共に生きる社会をめざして	坂東眞理子 佐伯基憲
H16	ようこそプレイバックシアターへ ～あの日、あのときのもう一人の私	プレイバックーズ



オープニング講演



中山千夏さん



樋口恵子さん



山田昌弘さん



海原純子さん



健康教室公開講座

年度	テーマ	講師
H17	自分らしく生きる 2005 年 〈開館 10 周年記念〉	落合恵子
	DV！愛が暴力に変わるとき	森田ゆり
H18	女（ヒト）と男（ヒト）・心地よいハーモニーを求めて	渥美雅子
	格差恋愛と理想の結婚	小倉千加子
H19	時代をこえて紡いだ生命の詩	吉岡しげ美
	女性への暴力と子どもへの影響	小西聖子
H20	自分力 10 倍アップ作戦！ ～ワークライフバランスでチャンスをつかむ	勝間和代
	DVをなくすために ～私たちにできること	近藤恵子
H21	本日開店！サイバラ人生相談室 ～泣いても、ころんでも、明日はかならずやってくる	西原理恵子
H22	ほんとうの豊かさを手に入れる ワーク・ライフバランス術	小室淑恵
H23	いまなぜワークライフ・バランスか？ ～私は仕事も家族も決してあきらめない	佐々木常夫
H24	働き方革命 ～あなたが今日から日本を変える方法	駒崎弘樹
H25	十八歳からの十年介護 ～母、そして家族と歩んだ私の人生	町亞聖
H26	競争力強化のためのダイバーシティ ～女性の力を企業のカへ	橘・フクシマ・咲江
	傷つく家族 ～あなたの身近で起きていること	信田さよ子
	女性の活躍加速化大会 ～女性の力を企業のカへ	岩田喜美枝ほか
H27	リブから 40 年、 日本の女はどこまで変わったか？ 〈開館 20 周年記念〉	上野千鶴子
	いま、変わる男の働き方 ～女性活躍推進のカギは男性にあり！	渥美由喜
	私たちをとりまく性情報 ～それって本当に恋愛ですか？	渡辺真由子
	男女共同参画フォーラム ～女性が輝けばとちぎが輝く	岩田喜美枝ほか



10 周年講演、落合恵子さん



勝間和代さん



西原理恵子さん



小室淑恵さん



20 周年講演、上野千鶴子さん



会場の様子

6-2 啓発・学習・研修事業 — 男女共同参画セミナー

女性問題や男女共同参画の現状と課題について学ぶ基礎講座と、地域で活動するための力を養う実践講座を実施してきました。

(1) 女性大学 基礎講座、実践講座 (平成8~10年度)

身近な女性問題に気づき、課題解決に向けて活躍できるよう、基礎講座と実践講座を実施しました。

①基礎講座

講義とグループトークを通し、女性学について学びました。

テーマ：女性学、女性史、パートナーシップ、女性と家族・メディア、労働、文化史、暮らしと経済、自立、政治、健康 等



講義に聞き入る受講者たち



女性大学「自立とは」(金崎芙美子さん)



真剣な討議(グループトーク)

②実践講座

課題研究、ディベート、タウンウォッチングなどを通し、実践力を養いました。

テーマ：ジェンダー、県政、まちづくり、環境 等

ディベートテーマ：夫婦別姓、契約社員制度、首都機能移転、少年法改正



車イス、ベビーカーを押してタウンウォッチング



まちづくりに必要な視点は？



ディベートで論理的思考を養う

(2) 男女共同参画セミナー 基礎講座(基礎コース)、実践講座(ステップアップコース)(平成11~26年度)

講座名を「女性大学」から「男女共同参画セミナー」に変更。女性・男性共に、身近な問題に気づき、課題解決に向けて地域で活躍できるよう、グループ活動に向けてネットワークを築きました。

①基礎講座

講義とグループトークなど。家族問題から働き方やワークライフバランス、コミュニケーションへとテーマが変遷していきました。

テーマ：法女性学、税・年金、労働、男性相談、ジェンダー、性別役割、家族、夫婦、結婚、親子、子育て、主婦・主夫、基本法、男性学、シングル、ステップファミリー、父子家庭、働き方、法律、経済、メディア

自己尊重、団塊世代、キャリア、仕事と家庭の両立、コミュニケーション、
 自分力、ワーク・ライフ・バランス、パパの子育て、地域力、
 コーチング、エンパワーメント、セルフプロデュース、DV 等



講義の様子



講義後グループトーク



様々なグループワークを通して



ジェンダーとは (山口哲子さん)



エンパワーメント (金香百合さん)



気づきの大切さ (廣瀬隆人さん)

②実践講座

課題解決ワークショップ、ロールモデルとの交流、フェスタでの発表などを通して、地域で啓発活動できるグループを結成したり、ネットワークを築きました。

ワークショップテーマ：少子高齢化、家族問題、メディア、家庭内暴力、働き方、地域づくり 等
 スキルトレーニング：アサーティブコミュニケーション、傾聴、スピーチ、論理的思考、ドリームマップ、
 プレゼンテーション、コーチング、ファシリテーション 等



解決策を劇形式で発表



ネットワークづくり



フェスタで発表

(3) 男女共同参画セミナー 県民講座 (平成 27 年度～)

「基礎コース」と「ステップアップコース」を「県民講座」に変更し、男女共同参画の基本的なテーマを取り上げています。

テーマ：メディアリテラシー、
 セクシュアルマイノリティ、
 貧困 等



性は多様 (平良愛香さん)

6-3 啓発・学習・研修事業 — 男性対象講座

性別役割分担意識に気づき、男性の生き方について考えるための男性対象講座を実施してきました。

開館当初「男性学」としてスタートした男性対象講座は、「パートナーシップ講座」、「男のライフバランスを考える講座」、「男の生活工房」、「父親の子育て応援講座」などへと展開してきました。

(1) 男性学、パートナーシップ、コミュニケーション、ライフバランス講座

①男性学講座（平成8～11年度）

講義やグループトーク、家庭参画のための実習などを行いました。

テーマ：男の生き方、家事、介護、パートナーシップ、仕事と家庭、地域活動、子育て、男らしさから自分らしさへ、共働き、食づくり、体づくり、家庭科男女共修 等



日経新聞記者が語る男性事情(鹿嶋敬さん)



介護の実習



男性相談の現場から(中村彰さん)

②男のあぐら談義（平成12年度）

男のコミュニケーション講座（平成13、14年度）

講義や話し合い、コミュニケーショントレーニングを行いました。

テーマ：男らしさからの解放、アサーション、家庭・職場・地域での自己表現 等



メンズリブとは(豊田正義さん)



夫婦の会話を再現、対等なコミュニケーションとは？



グループでアサーショントレーニング

③パートナーシップ講座（平成12～17年度）

夫婦を対象に、パートナーシップについて考える講座を行いました。

テーマ：家事分担、男の育児、コミュニケーション、性、更年期、
熟年離婚、介護、団塊世代、定年後 等



よりよいパートナーシップのために
(広岡守穂さん)

④男の生き方探訪講座（平成15～17年度）

男のライフバランスを考える講座（平成18～27年度）

講義や話し合い、ライフデザイン、食づくり、コミュニケーショントレーニングを行いました。

テーマ：団塊世代の退職、定年前後、地域参画、スローライフ、セカンドライフ再設計、心・体・食づくり、セルフプロデュース、セルフメンテナンス、ストレスマネジメント、介護、ワーク・ライフ・バランス、時短家事 等



定年後、地域デビューは？



プロに学ぶ料理のコツ（音羽和紀さん）



高齢者疑似体験と介護を学ぶ

(2) 父と子のふれあい教室、父親の子育て応援講座

①父と子のふれあい教室(平成8～13年度) ※自主活動支援事業で実施

父と子で料理や工作などを行いました。

テーマ：親子で料理、アウトドアクッキング、ケーキづくり、工作、パソコンでカードづくり 等

②父親の子育て応援講座（平成18～26年度）

講義や話し合い、ワークショップを行いました。

テーマ：ファザーリング、野外遊び、子育てコーチング、CAP子どもへの暴力防止、ワーク・ライフ・バランス、イクメン、夫婦で産後ケア、サイエンスショー、絵本よみきかせ、家事テク 等



父子で料理



パパ同士で子育ての悩みシェア



絵本ライブ（安藤哲也さん）

(3) 男の生き方教室（平成12、13年度）、男の生活工房（平成14～27年度）※自主活動支援事業で実施

家庭参画のための調理実習と、試食時間の交流で仲間作りの時間を設けました。

テーマ：家庭料理の基礎、栄養バランス、プロに学ぶ本格和食・洋食・中華・仏・伊・多国籍料理、うどん・そば、餃子、おつまみ、おやつ、カフェ、食育、介護育児体験談 等



料理の基礎から応用まで

6-4 啓発・学習・研修事業 — 出張セミナー

パーティが各地域に出向いて、男女共同参画セミナーを実施してきました。

(1) 地域セミナー（平成10～15年度）

1年間に2市町ずつ、各地の男女共同参画地域推進員等を対象に、男女共同参画に関する講義やワークショップを行いました。

開催地：大田原市、佐野市、日光市、真岡市、藤岡町、塩原町、黒磯市、葛生町、今市市、馬頭町、茂木町、西方町

テーマ：女性学、ジェンダー、女性と健康、男女共同参画社会、パートナーシップ、家族、子育て、会議の進め方、次世代育成、自己実現 等



家庭におけるジェンダー（加藤千佐子さん）



パートナーシップとは（石川文子さん）



身近な問題についてグループトーク

(2) 出前講座（平成18～21年度）

パーティで実施している男女共同参画セミナー基礎コース・ステップアップコースの短縮版を、1年間に2市町ずつ、県内各地で開催市町と共催で実施しました。

開催地：小山市、矢板市、那須塩原市、岩舟町、大田原市、佐野市、塩谷町、真岡市

テーマ：家庭・地域の男女共同参画、課題共有、実践プラン作成、団体による活動事例紹介、コーチング、ライフプラン 等



どう活動していく?（秦野玲子さん）



先輩活動団体の寸劇（あしたばの会）



地域での活動プランを練る

(3) 父親の子育て参加促進地域活性化事業（平成17～22年度）

男女が共に子育てしながら働き続けられる環境づくりのために、企業や地域等に女性団体を派遣し、寸劇等による啓発活動を行いました。

開催先：企業、病院、経営者会、青年会議所、学校、自治会、団体、地域イベント 等

テーマ：共働き夫婦の子育て（寸劇、データクイズ等）、子どもの安全、父子で料理 等



経営者との懇談（グループわっくる）




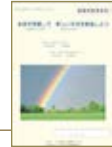

朗読劇をきいた後、父子でピザ作り

派遣団体：

あしたばの会、グループわっくる、あいあいの会、蔵の町子ファミリー、CAP なす、とちぎつばさの会

(4) 出張セミナー（平成12～27年度）

県内各地の市町、団体、学校、企業、相談機関などに職員やパルティ関係団体が出向き、出張セミナーを実施してきました。

分野	テーマ	開催先	
男女共同参画	男女共同参画、家族、ジェンダー、子育て、高齢社会、男性の家事育児参加、まちづくり、審議会参画、栃木県がもし100人の村だったら（少子高齢化とワーク・ライフ・バランス）、パルティ事業紹介、男女共同参画講座の作り方、男女共同参画情報誌編集 等	各市町、各種団体（女性団体、消費者団体、農業団体等）、PTA、教職員 等	
労働	職場での男女共同参画、セクシュアル・ハラスメント、ポジティブ・アクション、ワーク・ライフ・バランス、女性の活躍推進 等	企業、金融機関、行政機関、学校、労働組合 等	
相談関係	DV、配偶者暴力相談支援センター業務内容、DV防止法、保護命令、不妊相談について 等	相談機関、警察、裁判所、人権擁護委員、民生委員、児童委員、教職員、団体等	
デートDV未然防止	デートDVってなに？、デートDV防止啓発について	   デートDVテキスト キャリアノート 防災ハンドブック	高校、短大、大学、教職員等
キャリア教育	男女共同参画ってなに？、性別にとらわれない職業選択、ワーク・ライフ・バランス、多様性尊重 等	小・中学校、高校、短大、短期大学、専門学校	
防災	男女共同参画の視点で取り組む防災、避難所運営ゲーム（HUG）、避難所体験 等	各市町自治会、団体、大学、防災訓練ブース出展 等	



「〇〇市がもし100人の村だったら」人口減少と男女共同参画を考える



中学校のキャリアの授業で「仕事も家庭も共に協力し合おう」



高校、大学でデートDVについて「対等で尊重し合う関係とは？」



大学で性別役割分担意識についてグループ討議



公民館の避難所訓練で防災ハンドブックを紹介



女性が活躍できる職場づくりについて

6-5 啓発・学習・研修事業 — 女性への暴力を考える講座

性別役割分担意識や暴力による女性の生きづらさや悩みを解消するため、回復や自立のためのカウンセリング講座や暴力防止講座を実施してきました。

(1) フェミニストカウンセリング講座（平成8～17年度）

女性相談員や相談員を目指す女性を対象に、女性問題の解決と自立援助のための理論と手法を学びました。

テーマ：フェミニストカウンセリングとは、自己表現トレーニング、自己理解他者理解、シェルター業務、グループカウンセリング、緊急介入、性表現、子ども虐待、イネイブリング（世話役）、事例検討 等



フェミニストセラピーの実際
(平川和子さん)



フェミニストカウンセリングの理論と技法
(河野貴代美さん)



模擬カウンセリング

(2) 女性への暴力を考える講座・講演会（平成18～27年度）

女性への暴力について知識と理解を深めてもらうため、広く一般県民を対象とした講演会や、女性や支援者を対象としたDV講座、教員を対象としたデートDV講座等を実施してきました。

テーマ：DV、DV防止法、事例、DVからの回復（体験談）、DVの子どもへの影響、デートDV、家族問題、サイバーDV 等



デートDVとは（長香織さん）



家族の中の暴力（信田さよ子さん）



性情報とデートDV（渡辺真由子さん）

(3) 私の彩スタート講座（平成19～20年度）、女性のための心理学講座（平成23～24年度）※総合相談事業で実施 「母、妻、嫁、娘」役割から生じる女性の悩み解消のため、心理学の理論とコミュニケーションの手法を学びました。

テーマ：自己・他者理解、家族心理学、母娘関係、傾聴、DV、女性への暴力、ライフデザイン 等



自立とは？（阿部美代子さん）



身近にある暴力（中村明美さん）



自分が主役の人生を（川鍋節子さん）

(4) 女性のための自尊感情回復トレーニング（平成25～26年度） ※総合相談事業で実施

ケア役割や暴力経験などで傷ついた女性の自尊感情を高めてエンパワーし、よりよいコミュニケーションについて学びました。

テーマ：自己理解、他者理解、過去・現在・未来（コラージュワーク）、表現の多様性 等



どんな自分も認めよう（中野満知子さん）



アートワークで自己開放

(5) 女性のためのこころのケア講座（平成27年度） ※総合相談事業で実施

DV、パワハラ、セクハラなどの暴力経験による心の傷つきについて学び、心身の回復のために自分の力を再確認し、新しい自分の姿を考える講座を実施しました。

テーマ：DV・トラウマ理解、ジェンダー、身体的・性的・精神的暴力、喪失とグリーフ、境界線、コミュニケーション、パートナーシップ、加害者、子どもへの影響、自尊心 等



対等な関係とは（藤平裕子さん）

(6) SPA・非暴力プログラム講座（平成24～26年度）

相談員や教員を対象に、いじめやDV、虐待などの暴力の構造を学び、その対処や予防のための手法を様々なワークを通して学びました。

テーマ：暴力の構造と連鎖、自分に向く暴力、ジェンダーと性差別、支援者のセルフケア、アライ（仲間）、事例と対応 等



子どもたちに平和を届けよう
（八巻香織さん）



身近な暴力と解決策を劇で表現

(7) 家族ケアプログラム（平成27年度）

当事者や家族、支援者を対象に、DVや虐待、依存症などの家族問題について紐解き、傷ついた関係の回復について考えました。

テーマ：暴力、依存症、ひきこもり、感情の読み解き、セルフケア、境界線、子ども時代の役割の解放 等



回復のためのワーク、子どもの目線で実感

6-6 啓発・学習・研修事業 — 健康講座

生涯を通じた女性の健康促進や性の自己決定について考える健康講座、体操教室、また暴力から身を守るための護身術講座を実施してきました。

(1) 女性のための健康講座、カラダとココロの健康セミナー（平成8～27年度）

女性の生涯を通じた心身の健康や、性と生殖に関する権利、性差医療等について学ぶ講座を実施してきました。

テーマ：更年期、食と健康、思春期の性・性被害防止（男女）、摂食障害、出産、女性専門外来、女性ホルモン、不妊治療、主婦うつ、メンタルヘルス、セクシュアリティ、性同一性障害、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、男性更年期、男性のメンタルヘルス 等



シンポジウム「思春期の性」、ピアカウンセリングの効果について



女性特有の病気は？（望月善子さん）



女性ホルモンの重要性について

(2) 健康体操教室（平成8～26年度） ※自主活動支援事業で実施

心身の健康促進のため、体操教室を実施してきました。

内容：ヨガ、ソフトエアロビクス、フットマッサージ、メノポーズビクス、骨盤底筋体操、太極拳、フィットネスボクシング、自力整体、バレエエクササイズ、子連れヨガと子育ての悩みシェア 等



ヨガでリフレッシュ（益子篤子さん）



バレエエクササイズ（飯塚弘美さん）



子連れヨガ（岩原淑子さん）

(3) 護身ビクス、護身術（平成14～27年度） ※自主活動支援事業で実施

女性や子どもが暴力被害から身を守るため、防犯知識や防御法等の護身術講座を実施してきました。

内容：護身ビクス、護身術、WEN-DO（ウェンドー） 等



防御法の練習



身を守るWEN-DO（橋本明子さん）

6-7 啓発・学習・研修事業 — 情報講座

法律の知識を身につけるための講座や、社会・経済情勢に強くなるための時事解説講座、また固定的な性別役割分担が描かれがちなメディア情報を読み解くための講座等を実施してきました。

(1) ナイトセミナー（平成 12～14 年度）

離婚や暴力被害、不当な労働などで泣き寝入りしないために、弁護士による法律講座を実施しました。

テーマ：結婚、事実婚、夫婦別姓、配偶者控除、婚外子、離婚（親権、養育費、慰謝料、財産分与）、ストーカー、DV、均等法、育児・介護休業法、セクハラ、相続・遺言、消費者契約、少年法、年金分割 等



泣き寝入りしないで相談を（横山幸子さん）

(2) 暮らしの時事解説講座、メディアリテラシー講座（平成 12～24 年度）

社会・経済情勢の時事問題を読み解く解説講座や、メディアから発信される情報を読み解く力をつけるためのメディアリテラシー講座を実施してきました。

テーマ：経済、政治、教育、男女共同参画政策、メディアの中の女性、固定的なジェンダーイメージ 等



メディアの作り手から（青木友里さん）



メディアの伝え方を検証

(3) 読書会（本でおしゃべり）、映画会（ビデオでおしゃべり）、アトリテラシー（平成 12～24 年度）

本や映画・美術の中で描かれる女性像やジェンダー表現について読み解き、参加者同士で意見を交換し合う講座を実施してきました。

テーマ：本・絵本・コミック・映画の中の女性像・ジェンダー表現、美術史の中の女性、ニキ美術館訪問、女性映画監督作品・父親の育児や介護がテーマの映画鑑賞と意見交換 等



絵本の中のジェンダーの描かれ方は？
（長澤治枝さん）



ニキ美術館を訪問、鑑賞



映画を見て、子育てについてトーク

7-1 人材育成事業 — とちぎ女性政策塾

審議会等、政策・方針決定過程の場への女性への参画を進めるため、女性政策塾を実施してきました。
平成13～27年度の修了者は全部で297名。議員・各種審議会委員や地域リーダーとして活躍しています。

(1) 講義

地方自治の仕組みや、県政の課題、男女共同参画政策、政治参画等について学びました。

テーマ：地方自治、県政の課題（財政、総合計画、少子高齢化、環境、産業・農業振興、教育、子育て、市町村合併、男女共同参画プラン、地域振興、まちづくり、協働 等）、女性の政治参画の歴史・現状 等



男女共同参画政策について



女性の政治参画（山口みつ子さん）



協働のまちづくり（陣内雄次さん）

(2) グループワーク

政策決定過程への参画や地域リーダーに必要な心構えやスキルについて、グループワークを行いました。

テーマ：リーダー論、傾聴、話し方・プレゼンテーション、論理的思考、合意形成プロセス、ファシリテーション、ジェンダー統計、政策提言（地域の課題解決案） 等



男女別統計を読み解き課題発見



地域課題の解決策を発表し討議



理想のリーダー像をブレインストーミング

(3) 模擬審議会、審議会参画経験者との交流会

模擬審議会や委員経験者との交流会を実施し、審議会委員に必要な心構えとスキルを学びました。

テーマ：審議会・委員とは、資料のチェックポイント、発言の仕方、アサーティブな表現、先輩から審議会参画の経験談や地域での活動内容の発表 等



模擬審議会では委員を体験



新プランについて本格審議を体験



「一歩を踏み出そう」先輩を囲んで

7-2 人材育成事業 — 講師・地域リーダー養成講座

地域で男女共同参画を推進する担い手を養成する講座を実施してきました。

(1) 講師養成講座（平成15～17年度）

地域やグループの学習会等で男女共同参画を伝える講師として活動できる人材を養成しました。

テーマ：成人学習理論、話し手の心得と技術、レクチャープログラム作成・発表 等

作成したプログラムテーマ例：家庭の男女共同参画、男性の家事・育児、仕事と介護の両立、
自分らしさとは（子ども向け）、定年後の生き方、環境問題 等



伝え手の心得とは（廣瀬隆人さん）



レクチャープログラムを練る



プログラムの発表

(2) 地域リーダー養成講座（平成18～23年度）

地域活動において、グループのリーダーに必要な心構えやスキルについて学びました。

テーマ：リーダー論、組織運営力、会議の進め方、合意形成のためのファシリテーション、リーダーのコミュニケーション（NLP） 等

(3) 男女共同参画と協働の視点で考える防災講演会（平成24年度）

地域リーダーや行政職員等を対象に、男女共同参画の視点での防災をテーマに講演会を実施しました。

テーマ：男女共同参画の視点で防災・減災のまちづくり、東日本大震災時の女性団体の活動事例 等

(4) 地域指導者養成講座（平成26～27年度）

地域リーダーとして活動するために必要な知識や技法を学びました。

テーマ：県の男女共同参画推進施策、協働、ファシリテーション、プレゼンテーション、ワールドカフェで地域課題共有、防災プログラムの伝え手になろう 等



ファシリテーション（石井大一郎さん）



ワールドカフェで地域課題の共有
（桑島英理佳さん）



どんな防災活動をしていくかを発表

8

女性団体活動促進事業

栃木県女性団体連絡協議会と連携し、女性団体の活動を促進してきました。

(1) グループ・団体活性化セミナー、連携ネットワーク懇談会（平成8～27年度）

県内の女性団体が連携し、ネットワークを図るための研修、交流会を実施してきました。

テーマ：グループマネジメント、ネットワーキング、女性団体の活動発表、在宅医療・まちづくり・福祉・子育て・介護のネットワークづくり、「ベアテの贈り物」映画上映、少子高齢とワークライフバランス、男女共同参画施策、東日本大震災後の防災対策、避難所運営ゲーム（HUG）等



避難所運営について議論（HUG）

(2) 展示コーナー運営（平成8～27年度）

パーティショップや1階ギャラリーにおいて、女性団体の活動発表や、農業女性の加工食品などを展示してきました。



パーティショップ

(3) 交流・情報交換の場の提供（平成8～27年度）

グループや団体活動を促進するため、交流・情報交換の場を提供してきました。



交流サロン

団体の情報交換や交流の場
登録制のロッカーやメールボックスあり



交流サロン会議

年2回、登録団体の情報交換会を開催
フェスタについての協議や団体間の交流を開催



印刷編集室

印刷機を備え、団体の会報誌などを作成できる

9-1 自主活動支援事業 — 自主活動支援講座

県民の皆様の自主活動を支援するための講座を実施してきました。

(1) 生活充実講座（平成 8～12 年度）

情報発信や自己表現等について学び、参加者の交流と自主グループへの発展を促しました。

テーマ：ビデオ作品づくり、カメラ、女性のための木工教室、陶芸、自分史・エッセイ 等



日曜大工に挑戦、木工教室



自分史講座修了者・しらすぎの会



陶芸講座修了者・かんな会

(2) 広報誌編集講座（平成 8～15 年度）

地域での男女共同参画推進広報誌の編集や、ミニコミ誌発行のための心構えとスキルを学びました。

テーマ：広報誌の役割、企画の立て方、取材、記事の書き方、レイアウト、見出し、リード文 等



記事の見出しを考えてみる

(3) アサーティブ・トレーニング（平成 14～27 年度）

対等なコミュニケーションを築く「アサーティブ」について学びました。

テーマ：感情リテラシー、頼み方・断り方・批判の受け方、怒りの解決法、アサーティブ劇 等



自分の感情を認めよう（八巻香織さん）

(4) 話し方・ハッピーコミュニケーション講座（平成 16～23 年度）

家庭、職場、地域などで心地よい人間関係を築き、自分らしく自己表現するための講座を実施しました。

テーマ：傾聴、（気持ちを伝えあう）話し方、発声法、伝え方、スピーチ、内的・外的コミュニケーション 等



心をいつもあたたかくしておこう（臼井佳子さん）

(5) 女性のための終活セミナー（平成 24～27 年度）

性別役割分担にとらわれず、自分らしい人生の締めくくり方と、自立した人生について考えました。

テーマ：おひとりさまの終活、遺言、葬儀・埋葬・相続、介護、終末医療 等



これからどう生きる？（深見史さん）

9-2 自主活動支援事業 — フェスタ in パルティ

男女共同参画推進団体の活動発表と相互交流の場を提供し、また県民の男女共同参画への理解を推進するためのイベントを実施してきました。

年度	テーマ (H8～15はフェスタ公開講座のテーマ)	日数 (日)	参加 団体数
H8	輝いて自分らしく	2	24
H9	ナチュラルに自分らしく	2	23
H10	男女共生時代へのメッセージ	2	39
H11	21世紀に向けて～自分らしい生き方をめざして	2	47
H12	女性の社会参画が21世紀を拓く	2	42
H13	大人の性・子どもの性	2	42
H14	「私」を主語にして生きる	2	23
H15	「私流」生きること、働くこと	2	34
H16	笑顔集合 男女共同参画社会は私たちが創る	2	51
H17	輝こう！わたしらしく あなたらしく	2	64
H18	チャレンジ！新たな一歩へ	2	72
H19	わたしのチャレンジ、あなたへのメッセージ	2	83
H20	楽しもう！いろんなジブン、たくさんの出会い	2	81
H21	みつけよう新しい出会い、育てよう自分力	2	85
H22	みんなの笑顔で、つながる・ひろがる・元気になる！	1	68
H23	みんなの元気でつなげる やさしい未来へ	1	76
H24	わたしを変える 未来をつくる	1	71
H25	ポジティブ・チャレンジ！ひとりからみんなへ	1	75
H26	変えよう！変わろう！かがやく未来へ！	1	73
H27	みつけよう！今の私にできること ～一人ひとりがしあわせな未来へ	1	71



多くの人で賑わうフェスタ



フェスタで公開講座や映画会を実施



女性団体によるワークショップ
(栃木県女性団体連絡協議会)



女性団体による展示 (ゆう企画)



農業女性たちの農産物販売
(パーティショップ)



男性料理グループによる食品販売
(鹿沼アテップ)



ステージではダンスの発表



手作り雑貨販売、体験

10-1 交流支援事業 — 交流支援イベント

幅広い層へのパーティの周知と、参加者同士の交流を促すため、様々な催しを実施しました。

(1) 夏休み子どもまつり（平成8～13年度）

幅広い層へのパーティの周知と子育て支援のために、家族で参加できる催しを実施しました。

テーマ：父子で料理、昔遊び、読み聞かせ、リズム遊び、新聞教室、工作、アウトドア体験、マジック、映画上映、音楽会 等



昔あそび



父子でアウトドア体験



芝生で夕涼み映画会

(2) シネマ&トーク（平成8～16年度）

女性問題を描いた映画上映や演劇上演と、女性監督や映画評論家の講演を実施しました。

上映作品：「ステラ」「ある老女の物語」「第七官界彷徨・尾崎翠を探して」「宋家の三姉妹」「逢いたくてヴェニス」「ビヨンドサイレンス」「老親」「金子みすず」「オールアバウトマイマザー」「平塚らいてうの生涯」「はじまりはオペラ」「点子ちゃんとアントン」「一票のラブレター」「アイ・アム・サム」「デブラ・ウィンガーを探して」 等

(3) ティーサロン（平成9～17年度）

幅広い層へのパーティの周知と、参加者同士の交流の場として、コンサートを実施しました。

内容：フルート、ヴァイオリン、フラメンコ、ピアノ、ハープ、ストリングラフィ、二胡、琵琶、オカリナ 等



絹糸の楽器、ストリングラフィ

10-2 交流支援事業 — 子育てママの講座

子育ての孤立化を防止するために、子育ての悩みを共有し、仲間作りの場を提供してきました。

(1) 子育てサロン（平成9～12年度）

未就学児の親子を対象に、遊び方や関わり方と悩みを共有し、交流する機会を提供しました。

テーマ：手遊び、リズム遊び、おやつ・おもちゃ作り、相談会、幼児期の発達、クリスマス会 等

(2) 子育てママの自分時間（平成13～22年度）

子どもを保育に預けてリフレッシュする時間を設け、子育ての悩みを共有し、仲間作りや子育て中・後のライフデザインを促しました。

テーマ：お茶・音楽・ヨガ・アロマ・マッサージでリラックス、絵本紹介、子どもの暴力防止（CAP）、子育てコーチング、タイムマネジメント、ライフデザイン 等



子育てストレスをヨガで解消



子育ての悩みを共有



子育てコーチング（子どもの目線を体験）

(3) 子育てがラクになるNobody's Perfect（平成21、22年度） ※総合相談事業で実施

カナダの子育てプログラム「完璧な親なんていない！」に基づき、育児の悩みを分かち合っって不安を解消しました。

内容：子育てで困っていることをテーマごとに話し合う

(4) マドレボニータの産後の心と体のセルフケア（平成23～27年度） ※社会参加支援事業で実施

産後女性の心身の健康回復を図り、産後うつや子育ての孤立化を防止し、子育て女性のネットワークや社会参画を促しました。

内容：バランスボールで体力回復、コミュニケーションワーク（人生、仕事、パートナーシップ）、セルフケア（肩こり、腰痛解消）



バランスボールで骨盤を整える
(佐藤直子さん)

(5) ポジティブ・ディシプリン講座～がんばりすぎない前向きな子育て（平成26、27年度） ※総合相談事業で実施

カナダの子育てプログラム「ポジティブ・ディシプリン（肯定的なしつけ）」に基づき、非暴力に根差した子育てについて考えました。

テーマ：長期的ゴール、育児ストレスの対処、親子の信頼関係 等



20歳になったとき、どんな大人になってほしい？（落合香代子さん）

11-1 社会参加支援事業 — 再就職支援講座、起業支援セミナー

女性の再就職や起業を支援するための講座を実施してきました。

(1) 県中央就業援助センター業務（平成8～9年度）

県中央就業援助センターとして、パソコンや資格取得のための講座を実施。また労働・就業に関する相談業務を実施しました。

(2) パソコン、資格取得講座（平成10～27年度）

パソコンや資格取得のための講座を実施しました（平成15年度まで出前講座も実施）。平成10・11年度は労働・就業相談を実施しました。

テーマ：ワープロ、パソコン（ワード、エクセル、パワーポイント、ホームページ、MOS検定等）、経理事務、医療事務、ビジネス実務、FP技能検定3級、再就職の心構え・両立支援情報のミニ講座 等



再就職に必要なパソコンスキルを習得

(3) 女性のための再就職準備セミナー（平成17～27年度）

再就職に必要な心構えや準備について学びました。

テーマ：ライフプラン、キャリアの棚卸、職業適性検査、履歴書・職務経歴書の書き方、模擬面接、キャリアカウンセリング、マザーズハローワーク情報、保育園情報、子育てとの両立方法 等



模擬面接

(4) 女性のための起業支援セミナー（平成13～27年度）

起業を目指す女性を対象に、心構えや事業計画づくり、先輩起業家の体験談、講師・起業家・起業支援機関との交流会を実施しました。

テーマ：起業の心構え、起業プラン、事業形態、事業計画、損益分岐点分析、マーケティング、ひとり起業、LOHAS起業、起業とワークライフバランス、おうちでプチ起業、社会起業、子連れ出勤、マインドマップで起業プラン 等

先輩起業家の体験談：子育て広場、介護支援、フェアトレード、ワーカーズコレクティブ、建築、インテリア、医療事務学校、パソコン教室、フリーペーパー出版、雑貨店、ネイルサロン、アロマサロン、子連れカフェ、農村レストラン、自宅で開業（カフェ、パン、菓子）、未熟児用肌着開発・販売、授乳服開発・販売、NPO（まちづくり、ひきこもり支援）、シェアオフィス 等



授乳服開発と子連れ出勤について
(光畑由佳さん)



未熟児用肌着の紹介



先輩起業家との交流会

11-2 社会参加支援事業 — キャリアアップセミナー

働く女性のキャリアアップのために、必要なスキルを身につけ、また身近なロールモデルとの交流や、働く女性のネットワーク形成を促進してきました。

(1) ワーキングウーマンセミナー（平成8～11年度） ※学習・啓発・研修事業で実施

働く上で必要な知識やスキルを学び、また参加者同士の情報交換を行いました。

テーマ：働く権利と制度・法律、職場の人間関係の心理学、体験談、心身の健康、職場でのコミュニケーション、キャリアデザイン、アサーショントレーニング、ネットワークパーティ 等



ネットワークパーティで交流

(2) アフター5サロン（平成9～18年度） ※交流支援事業で実施

働く女性のリフレッシュやネットワークづくりを促進しました。

テーマ：ハーブ、お菓子作り、料理、アロマ、フラワーアレンジ、ヨガ、マッサージ、カラーコーディネート、ゴスペル 等



ハーブティーでリラックス

(3) 魅力アップセミナー（平成18～23年度）

いきいきと働くためのスキルを学ぶと共に、リフレッシュやネットワークづくりを促進しました。

テーマ：印象戦略、セルフプロデュース、話し方、コミュニケーション、ホスピタリティ、キャリアプラン、マネープラン 等



印象戦略・歩き方（ちとせさん）



効果的な伝え方は？（工藤敬子さん）

(4) 女性のためのコーチング講座（平成18～23年度）

職場で役立つコミュニケーションスキル「コーチング」を学びました。

テーマ：傾聴・承認・質問のスキル、ブラインドウォーク、コミュニケーションタイプ 等



信頼関係を築くには（小林里江さん）

(5) パルティキャリア塾（平成24～27年度）

職場の女性リーダーに必要なコミュニケーションスキルや思考法を学びました。

テーマ：NLP、マインドマップ、論理的思考、アクションプラン、ボイストレーニング、プレゼンテーション 等



マインドマップ思考法（安田真知子さん）

11-3 社会参加支援事業 — 一時保育事業

子育て中の方の講座参加を促すため、「こどものへや」において満1歳から（講座によって満6ヶ月から）未就学児を対象に一時保育を実施しました（平成8～27年度）。

学校週休2日制の導入時には、小学1～4年生の保育も実施しました（平成14～18年度）。



こどものへやに預けて、ママは再就職講座、
パパは子育て講座へ

12 女性活躍促進事業(TOCHIGIで輝く☆「働くウーマン」プロジェクト)

女性の活躍を加速化するため、経済団体や金融機関・大学等と連携し、企業経営者や働く女性を対象に各種講座等を実施しました。(平成26～27年度)

(1) 公開講座

働く女性を支援する社会的気運を醸成するための講演会を実施しました。

テーマ：

「女性の力を企業の力に！～多様な人財とともに拓くとちぎの未来」、
「いま、変わる男の働き方～女性活躍推進のカギは男性にあり！」



多様な人材の活躍が企業の力に

(2) トップセミナー

経営者や人事担当者を対象に、女性の人材活用や働き方の見直しの必要性、女性が活躍しやすい職場風土の実現について学びました。

テーマ：

「女性の活躍が拓く会社の未来～カギを握るのは男性上司」、
「企業の成長戦略としての女性活躍推進、進化した日本経営について」



経営戦略として、女性活躍推進を

(3) キャリア・マネジメント講座

企業で活躍が期待されている女性を対象に、能力開発・意識改革を図り、ネットワークづくりのための講座を実施しました。平成27年度は、フォローアップ研修も実施しました。

テーマ：ロジカルシンキング、
キャリアデザイン、
リーダーシップ、
コーチング 等



リーダーシップとは(野内比佐子さん)



働く女性同士でネットワーク

(4) 働き方見直しアドバイザー養成講座、女性の活躍をすすめるアドバイザー養成講座

中小企業診断士等が企業で経営指導する際に役立つよう、ワーク・ライフ・バランスや女性活躍の必要性等について学びました。

テーマ：ワーク・ライフ・バランス推進のメリット、
女性活躍に必要な環境、女性活躍推進法 等



企業で女性活躍をどう進める？

(5) フェスタinパーティにおける女性活躍推進企業紹介

女性活躍推進制度及び企業の取組を紹介することにより、企業のイメージアップ、女性活躍推進の取組促進を図りました。



女性活躍企業の取組を紹介

(6) 女子学生のキャリア講座

学生の段階から、人生全体を見通した働き方や生き方を考えていくことや、女性リーダーとして求められるスキルについて学びました。

テーマ：働く女性の現状、
これからの働き方・生き方、
課題解決ワークショップ 等



課題発見・解決のためのワーク



男性の育児参画促進プロジェクトを開発

(7) 女性の起業応援セミナー、プチ起業支援講座

起業を志す女性を支援するため、必要な知識や情報を提供し、女性の経済的自立と社会参画を図りました。

テーマ：「はたらく×創る～ないなら創ろう、私らしい働き方」
(授乳服開発と子連れ出勤)、
「起業したい!と思ったときのファーストステップ」



女性のニーズを起業へつなげよう

(8) 女性の活躍加速化大会

プロジェクト報告や基調講演等を通じ、女性の活躍に関する現状・課題等について共通理解を深め、さらなる女性活躍推進に向けた機運を高めました。

内容：各講座参加者の報告、基調講演、
シンポジウム（経営者、ロールモデル等）



シンポジウム（女性活躍の現状・課題・展望）

13 協働のあゆみ

パーティの設計段階から、女性団体や県民の皆様と協働で事業を実施してきました。

- (1) 婦人総合センター事業計画等調査ワーキンググループ(平成5～7年度)
女性団体と公募による県民で「ワーキンググループ」を立ち上げ、パーティ開館のための準備を行いました。

内容：先進施設の視察、各種事業の計画、内装備品の検討、図書の選定、情報提供コーナーの内容検討、オープニングイベント準備 等



ワーキンググループでの打合せ

- (2) 企画運営委員会(平成7～11年度)
公募により「企画運営委員」を募り、協働で事業を実施しました。

内容：研修部会…各種学習研修事業の企画運営
交流部会…公開事業・センターまつり・開館記念行事の企画運営
情報広報部会…情報誌の編集、啓発パンフレットの編集、図書・情報資料の整備 等



企画運営委員によるオープニングイベントのテープカット

- (3) 調査研究スタッフ(平成9～11年度)
公募による「調査研究スタッフ」が調査研究報告書を作成しました。

冊子：「メディアリテラシーのすすめ」
「パーティダイアリー'99 ぱあぱす」
「パーティダイアリー2000 ぱあぱす」



企画運営委員による編集作業

- (4) パルティ特派員(平成12年～27年度)
市町からの推薦者(現在は公募)を「パルティ特派員」に任命し、県内各地の男女共同参画情報をパルティに提供いただき、「情報誌パルティ」に掲載してきました。



保育協力者による保育

- (5) 保育協力者(平成8～12年度)、よみがたり協力者(平成14～18年度)
未就学児・小学生の一時保育をボランティアスタッフにお願いしました。

- (6) P.G.Nひまわりとの協働

パーティを活動拠点とする団体のネットワークである「P.G.N(パーティグループネットワーク)ひまわり」と協働で、ティーサロン、男の生活工房を実施してきました。



男の生活工房の運営(P.G.Nひまわり)

- (7) その他の協働

啓発リーフレットの作成、情報誌特集の編集、調査研究、出張セミナー講師等について、女性団体等と協働で実施してきました。

14 パルティからうまれたグループ

企画運営委員や講座修了者有志がグループを結成し、パルティを拠点として活動し、フェスタ in パルティ等で成果を発表してきました。

主なグループ

発足年	グループ名(写真掲載ページ)	きっかけ	主な活動内容
H8	パルティショップ部会(p.35)	ショップオープン	パルティショップの運営
H8	グループあまりりす	企画運営委員	子育て、地域、介護・老後など身近な問題の提起や学習会
H8	かなな会(p.36)	陶芸講座	陶芸作品制作
H9	初茜(p.5)	企画運営委員	男女共同参画に関する学習会、子育て支援
H9	グループしらさぎ(p.36)	自分史入門講座	自分史・エッセイの学習会、冊子「しらさぎ」の発行
H10	ストロベリー	企画運営委員	子育て支援、パルティ一時保育への協力
H10	パンドラ	調査研究スタッフ	メディアリテラシーについて調査研究、NWEC等で発表
H10	ゆう企画(p.5,37)	企画運営委員	女性問題に関する調査研究、女性史年表の編集・発行
H11	ぐる～ぶ・もみの木(p.5)	企画運営委員	女性問題に関する映画の上映会、ワークショップ
H12	ウィ・ネットとちぎ	企画運営委員	男女共同参画に関する学習会、通信発行
H12	キャンパス(P.5)	男女共同参画セミナー実践講座	男女共同参画に関する学習会
H12	本の森	ホンのおしゃべり	男女共同参画に関する本の読書会
H14	ラ・ポリティクスとちぎ(p.5)	とちぎ女性政策塾	審議会・委員会等参画のための学習会、議会傍聴
H15	P.G.N(パルティグループネットワーク)ひまわり(p.45)	パルティ関連グループのネットワーク	パルティ講座(ティーサロン、男の生活工房)の企画運営
H17	あしたばの会(p.27)	男女共同参画セミナー実践講座	男女共同参画に関する啓発寸劇の作成、各地で上演
H17	男の生き方を語り合う会(P.6)	男の生き方探訪講座	(定年後の)男性の生き方や介護について学習会
H19	パレット(ママの育自サークル)(P.6)	子育てママの自分時間	子育て中の女性の学習会、親子イベント
H21	ぐる～ぶ・いろいろの会(P.6)	男の生活工房	男性の料理サークル
H21	自分力アップ・和(なご)み(P.6)	ステップアップコース	男女共同参画に関する啓発寸劇の作成、各地で上演
H21	夢咲く会	女性の起業支援セミナー	起業を目指した学習会
H21	プリエクラブ	バレエエクササイズ	女性の健康増進のためのバレエサークル
H24	となりのグランマ(P.6)	とちぎ女性政策塾	子育て支援、イベント託児
H25	よしこSUNカラダほぐし	カラダほぐしココロほぐし	子連れヨガ、子育て相談



フェスタで各市町の参画状況をワークショップ(キャンパス)



男の生き方を語り合う会



男性料理サークル(いろいろの会)



男性の家事育児について寸劇(和み)



子連れでヨガでリフレッシュ(よしこSUNカラダほぐし)

15 施設利用貸出

男女共同参画推進の活動や交流を支援するため、団体や個人、企業等に施設を貸し出してきました。

貸出施設一覧

階	施設名	定員	用途
1階	パーティホール	378名	講演会、発表会等
	研修室 101	16名	研修、会議等 (円卓)
	ギャラリー・ホワイエ		作品展示スペース
	こどものへや		託児室
2階	研修室 201	55名	研修、会議等
	研修室 202	22名	
	研修室 203	22名	
	会議室	30名	研修、会議等 (円卓)
	調理実習室	30名	調理
	ライフアトリエ (調理・手工芸)	各20名	調理、手工芸
	交流サロン	20名	グループ・団体の活動や交流
3階	印刷編集室		印刷、製本
	研修室 301	100名	研修、会議等
	研修室 302	80名	
	研修室 303	20名	
	研修室 304	40名	
	和室 1 (15畳)		茶道、華道、着付け等
	和室 2 (12畳)		
	OA 研修室	20名	パソコン研修
パフォーマンススタジオ		ダンス等	



パーティホール (男女共同参画社会を考えるとちぎ県民のつどい)



ギャラリー・ホワイエ (パネル展示)



託児のためのこどものへや



研修室 101



研修室 203



会議室



調理実習室



ライフアトリエ



交流サロン



印刷編集室



研修室 301



和室



OA 研修室



パフォーマンススタジオ

区分	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
財団事業	19,177	11,431	12,134	14,681	13,778	10,586	10,489	7,735	7,514	8,289	8,316	8,310	7,537	6,814	5,167
一般利用	36,220	47,760	49,351	52,744	40,370	32,916	35,619	42,060	46,225	53,829	56,989	61,117	55,923	53,048	53,152
個人利用	3,362	6,742	7,135	7,667	6,676	6,341	5,893	5,599	6,070	6,040	5,830	5,678	5,825	6,018	5,004
小計	58,759	65,933	68,620	75,092	60,824	49,843	52,001	55,394	59,809	68,158	71,135	75,105	69,285	65,880	63,323
視察見学者	6,278	2,141	980	386	295	341	313	390	509	546	345	344	305	190	210
総合相談	301	531	861	1,128	1,425	1,580	1,752	2,128	2,410	2,678	3,247	2,716	2,683	2,364	2,102
不妊相談	—	—	—	—	—	—	—	259	493	633	649	756	841	747	727
相談(就業)	6,207	6,662	1,003	179	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
再チャレンジ相談	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	142	139	181	293	248
ライブ러리-利用	409	1,379	1,451	1,679	1,381	1,380	1,497	2,358	2,264	2,248	2,228	2,019	2,030	2,086	1,525
小計	13,195	10,713	4,295	3,372	3,101	3,301	3,562	5,135	5,676	6,105	6,611	5,974	6,040	5,680	4,812
出前講座	0	0	7,708	4,344	2,235	538	631	2,242	640	972	1,815	678	1,031	2,156	2,256
合計	71,954	76,646	80,623	82,808	66,160	53,682	56,194	62,771	66,125	75,235	79,561	81,757	76,356	73,716	70,391

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
県センター事業	1,920	1,960	1,962	1,572
財団事業	3,753	4,278	4,106	3,974
一般利用	60,561	50,444	54,930	59,131
個人利用	5,516	5,792	5,593	5,338
小計	71,750	62,474	66,591	70,015
視察見学者	60	0	50	0
総合相談	3,215	3,009	3,183	3,086
不妊相談	887	972	907	968
相談(就業)	—	—	—	—
再チャレンジ相談	—	—	—	—
女性の就職相談	288	270	108	41
ライブ러리-利用	1,789	1,771	1,656	1,477
小計	6,239	6,022	5,904	5,572
出張セミナー	2,856	3,389	4,044	2,389
合計	80,845	71,885	76,539	77,976
累計	1,154,824	1,226,709	1,303,248	1,381,224

1 平成23年度の組織改編に伴い、県センター事業と財団事業を区分して集計を行った。県センター事業は、県主催の講座による研修室、ホール等の利用、財団事業は、財団主催の講座のほか管理業務も含む。

2 一般利用は団体・グループ等による研修室、ホール等の利用、個人利用はライブアトリエ、パフォーミングスタジオ等の利用

3 総合相談は、一般相談と専門相談の利用件数

4 不妊相談は、平成15年10月から実施

5 女性の就職相談は、就職困難な女性を対象として平成23年4月から実施



パーティ とちぎ男女共同参画センター
開館20周年記念誌
20年のあゆみ

パーティ とちぎ男女共同参画センター
編集・発行 (公財) とちぎ男女共同参画財団
〒320-0071 宇都宮市野沢町4-1
電話 028-665-7706

<http://www.parti.jp/>

平成28(2016)年3月発行

